2025

STUDENT'S GUIDEBOOK

学生生活ガイドブック

【建学の精神】

「個性の尊重」「品性の陶冶」「勤労の実践」

中村春二（1877−1924）

成蹊大学の源流となる成蹊実務学校は 1912（明治 45）年、教育者である中村春二先生によって創立されました。後の 1925（大正 14）年に創設された旧制高等学校（七年制）が、戦後の学制改革により現在の成蹊大学となり、高等教育機関としての姿を確立しました。

中村先生は、当時の詰め込み型教育や個性を無視した画一的な教育に疑問を感じ、『教育を通じて社会に尽くせる人間を育てよう。そして、知識を身につけるだけでなく、人格的にも優れた人間を育てたい−そのためには生徒一人ひとりの個性を引き出し、自ら進んで学ぼうとする人間を育てるべき』と考え、これを実践しました。

この中村先生の思いは、「個性の尊重」「品性の陶冶」「勤労の実践」の 3 つの建学の精神として、100 年の時を超え、今も引き継がれています。

中村春二先生の理想の教育にかけた二人の親友

今村繁三
（1877−1956）

岩崎小弥太
（1879−1945）

中村先生には 2 人の親友がいました。今村繁三氏と岩崎小弥太氏です。3 人は高等師範学校附属学校尋常中学科在学中に出会い、今村氏と岩崎氏は中村先生が理想とする教育の実現を物心両面で支え続けました。

今村氏は中学卒業後、イギリスのリース校に入学。その後、ケンブリッジ大学に進み、帰国後 25 歳で今村銀行の頭取に就任しました。社会事業、とりわけ育英事業の必要性を感じていた今村氏は、中村先生の教育理念に共鳴し、成蹊実務学校創立前に開設された学生塾「成蹊園」の経済的基盤をつくりました。

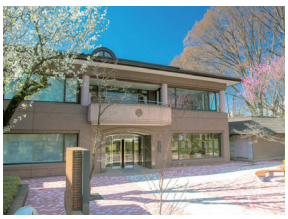
岩崎氏は三菱の二代目社長・岩崎弥之助の長男として生まれ、第一高等学校から東京帝国大学に進んだ後、ケンブリッジ大学に留学。国家繁栄の基礎は教育にあると感じた岩崎氏は、帰国後に三菱合資会社の副社長、社長を歴任する一方で、中村先生の教育事業に参画しました。

２人は、その後も長年にわたり成蹊教育の発展に寄与し続けました。

建学の日

成蹊大学の源流となる成蹊実務学校の開校式を 10 日後に控えた 1912（明治 45）年 3 月 23 日、近隣からの貰い火で校舎が全焼するという不運に見舞われました。中村先生は「教育は建物ではなく精神である」と仮校舎をわずか一週間で建設し、予定通り開校しました。成蹊学園では、中村先生が教育に対する不退転の決意に至ったこの日を「建学の日」と定め、建学の精神を永く継承していくこととしています。

成蹊学園史料館 （正門入って右手）



中村春二先生の建学の精神や、学園の歴史に触れられる多くの史料を展示しています。在学中にぜひ一度訪れてみてください。

【ごあいさつ】

新入生の皆さんへ

実りある大学生活を

学長
森　雄一

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活を前に、あれもしたいこれもしたい、と希望に充ちあふれていらっしゃることでしょう。新しい学問を学んでみたい、憧れていた楽器をやってみたい、スポーツで活躍したい、チーム活動に参加して人として成長したい、アルバイトをしてお金を貯め外国旅行をしてみたい、いずれもすぐにかなえられることでしょう。豊かで充実した時間がみなさんの目のまえにあります。大学という場はその希望に十分応えられるものですし、教職員一同みなさんの助けになりたいと願っています。

みなさんの方でも大学の力を存分に生かすために、その仕組みやルールを十分に知っておく必要があります。どのようなスケジュールで大学生活は進んでいくか、大学の施設にはどのようなものがあるか、必要な手続きにはどのようなものがあるか、自分と仲間を守るためにどのようなことに気をつけたらよいか、課外活動団体にはどのようなものがあるか、緊急時にはどのように対処したらよいかなど、このガイドブックにはみなさんを助けるためのさまざまな知識が詰め込まれています。何度も読んで、内容を頭に入れておきましょう。なかでも、困ったときにどうしたらよいかということはしっかり理解しておく必要があります。大学生活のなかでは、時には困難なことに巡り合うこともあるかもしれません。そのようなときの相談場所をお知らせしておくこともこのガイドブックの大切な役割です。みなさんにとっての「転ばぬ先の杖」としてぜひ役立ててください。

みなさんの大学生活が実りのあるものとなり、４年後に晴れやかな顔で卒業なさっていかれますこと、心より願っております。

大学生活に向けて

学生部長・法学部教授
境　広志

新たな気持ちで大学生活がスタートしたことと思います。学生部の教職員一同は、皆さんのこれからの４年間の大学生活をサポートしていきます。まずは、この学生生活ガイドブックをしっかりと熟読して下さい。学内の年間スケジュールやイベントについて、履修や授業あるいは留学などの学業に関すること、大切な情報を送受信するポータルサイトについて、本学で扱っている奨学金制度について、学生相談室や大学保健室の利用方法について、クラブやサークルなどの課外活動に関すること、そして緊急時の対処方法など、本学の学生として学生生活を送るために必要かつとても大切なことが詳細に記載されています。

これから皆さんは、自分自身で大学生活をつくり上げていかなければなりません。将来の目標に向かって、計画的にそして着実に歩みを進めていくことを願っています。そのために必要なのは、自分自身をマネジメントする力です。多くの自由が与えられるということは、皆さん自身に「自律」が求められることになります。自らを律し、自らを導き、自らの責任で自分の行動を決めていかなければなりません。さまざまな選択に悩むこともあるでしょう。学生部ではそのような悩みや相談に対する支援を惜しみません。また、大学は多様な人々が学び考えるために集まっている大きなコミュニティです。そのコミュニティの中では「他者との関わり」がとても大切になります。大学で身につける知識や経験は、他者との関わりの中で発揮されてこそ意味を持つものです。自己と他者を尊び、学びの中で身につけた力を存分に発揮してもらいたいと心から願っています。

私たちは皆さんを心から歓迎します。そして活躍に期待しています。

【Events】

年間スケジュール

季節の変化とともに風景を変えるキャンパスでは、
四季折々さまざまな行事が催され、学生生活に彩りを与えています。

4 april

オリエンテーション
3 月 21 日 (金) ～4 月 10 日 (木)

新入生履修ガイダンス
(オンライン・オンデマンド・対面等)

健康診断
4 月 1 日 (火) ～7 日 (月)

入学式
4 月 3 日 (木)

履修登録
4月3日 (木) ～5日 (土)・8日 (火) ～9日 (水)

履修変更
4 月 10 日 (木) ～ 17 日 (木)

前期授業開始
4 月 11 日 (金)

祝日授業日
4 月 29 日 (火)

5 may

学内競漕大会 (成蹊レガッタ)
5 月 28 日 (水)
「成蹊レガッタ」と呼ばれる伝統のボート競技大会。
5人チームで参加できます。

6 june

補講日
6 月 21 日 (土)
休講などで生じた授業不足分を補完する日です。
実施科目や日程はポータルサイトでチェックを。

学内運動競技大会
6 月 27 日 (金) ～ 29 日 (日)
通称「学運」。
クラスやサークルなど、さまざまなチームで参加できます。

7 july

補講日
7 月 5 日 (土)・12 日 (土)

6限補講期間
7 月 10 日 (木) ～7 月 23 日 (水)

授業予備日
7月 19 日 (土)

祝日授業日
7 月 21 日 (月)

前期授業終了
7 月 23 日 (水)

前期学期末試験
7 月 24 日 (木) ～7月 30 日 (水)

学期末試験予備日
7月 31 日 (木)

8 august

夏期休業
8 月 1 日 (金) ～9 月 18 日 (木)

9 september

夏期集中講義期間
9 月 1 日 (月) ～12 日 (金)

履修変更
9 月 18 日 (木) ～25 日 (木)

後期授業開始
9 月 19 日 (金)

学位授与式
9 月 27 日 (土)

成蹊大生の活動やイベントの様子は学生広報委員会ウェブサイト SeikeiRealife や X (旧 Twitter)、Instagram、学内広報紙『SEIKEing』(年 3 回発行) でもリポートしています。ぜひご覧ください。

Seikei Realife

X (旧Twitter)

Instagram

広報紙 SEIKEing

祝日授業日
11 月 3 日 (月)

欅祭期間
11 月 21 日 (金) ～24 日 (月)
大学祭
欅祭本部が中心となり、
学生の皆さんの手で運営されています。

大学創立記念日
11 月 23 日 (日)

補講日
12 月 6 日 (土)・13 日 (土)・20 日 (土)

6限補講期間
12 月 17 日 (水) ～ 23 日 (火)

冬期休業
12 月 24 日 (水) ～1 月 8 日 (木)

10 october | 11 november | 12 december | 1 january | 2 february | 3 march

祝日授業日
10 月 13 日 (月)

四大学運動競技大会
(於：成城大学)
10 月 17 日 (金) ～19 日 (日)
成蹊・武蔵・成城・学習院の
4大学対抗で開催。
学生の皆さんはもちろん教職員も参加します。

後期授業再開
1 月 9 日 (金)

授業予備日
1 月 10 日 (土)

6限補講期間
1 月 13 日 (火) ～19 日 (月)

後期授業終了
1 月 19 日 (月)

後期学期末試験
1 月 20 日 (火) ～27 日 (火)

学期末試験予備日
1 月 28 日 (水)

春期休業
1 月 29 日 (木) ～3 月 20 日 (金)

学位授与式
3 月 19 日 (木)

2026 年度オリエンテーション (未定)

四大戦動画はこちら！

最新情報は
成蹊ポータルサイト・成蹊大学ホームページへ

日常の授業情報から学園の動きまで、
最新の情報を掲載しています。
こまめに目を通してください。

ポータル
サイト

ホーム
ページ

建物一覧

本館

正門から欅並木越しに見える校舎は、大正時代に成蹊学園が池袋から吉祥寺に移転した際に建てられた成蹊の象徴です。

1号館

1号館はキャリア支援センター(1階)、アジア太平洋研究センター(3階)、文系大学院生研究室(3階・4階)、文系学部教員の研究室(4階)があります。

2号館

2号館は2階から4階まで合計37室の演習室(ゼミ教室)を設置し、少人数教育を充実させる教室棟です。全室にプロジェクタを設置し、視聴覚教室にも対応しています。

3号館

3号館には大小様々な教室があり、主に大教室は講義に、小教室は語学授業に使用されています。また、2階には映像等のコンテンツ制作ができるスタジオが設置されています。

4号館

入り口の広場と曲線の建物が独自の雰囲気を醸し出しています。約500人を収容し、講義からシンポジウム、コンサートまで対応しています。

5号館

2階建ての建物で、各階に大教室が備わっている教室棟となっており、多くの講義形式の授業が行われています。

6号館

大学6号館は、1階に教務部事務室があり、地下1階にはカフェを併設した多目的ホール、3階から5階には大教室が備えられています。

7号館

1階にはパソコンのトラブルや利用方法について相談できるサポートデスクが設置されています。

8号館

8号館には大小様々な教室があり、多様な形の授業に利用されています。

9号館

大小20教室の教室棟となっており、多様な形の授業に対応しています。

10号館

文系学部の教員の個人研究室を中心とした研究室棟です。

11号館

最先端の研究環境を備えた理工学部の研究室と情報教育設備を設置。さらに、文系・理系を問わず共創した学びを促進できるラーニングコモンズがあります。1階には国際教育センターとグローバルスクエアがあります。

14号館

理工学部の実験実習棟。学生実験室が一堂に集結し、研究を遂行するために実験・解析方法を学びます。

情報図書館

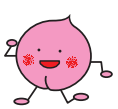
「知と情報の拠点」としての機能を備え、2006年に竣工した情報図書館。
約130万冊の所蔵のほかデータベースや電子書籍など充実した資料を利用することができます。

国際交流会館

成蹊大学国際交流会館は、成蹊大学の教育研究における国際交流の促進を図るために建設されました。協定留学生等の居住棟や、国際交流を目的としたイベント等で利用されるラウンジや和室などの共用施設があります。

contents

●基礎知識……2
マナー……2
学生証……4
ポータルサイト……5
証明書……6
学籍の異動……8
納付金……9
こんなときどうする？窓口Q&A……10
●学習環境……11
履修・授業……11
教職・資格課程……12
留学……13
キャリア・就職……16
高等教育開発・支援センター……18
情報図書館……20
アジア太平洋研究センター……22
サステナビリティ教育研究センター……23
●学生生活……24
個人情報を守る・成蹊学園の環境活動について……24
通学定期券／学割／団体旅行割引……25
住まいの紹介／落とし物……26
学食……27
アルバイト……29
保険……30
奨学金……31
ボランティア支援センター……33
セクシュアル・ハラスメント／アカデミック・ハラスメント等……35
大学保健室……37
学生サポートセンター……40
同窓会 ～成蹊会～……41
●課外活動……43
各種正課外プログラム……43
施設の利用……44
学内イベント……45
団体活動の諸手続き……46
登録団体一覧……48
届出団体一覧……50
学外集会施設……51
●注意事項……52
緊急時に対処する ～大地震～……52
緊急時に対処する ～ケガ・急病～……55
緊急時に対処する ～火災～……57
気を付けてほしいこと……58
学園沿革……60
校旗……61
キャンパスマップ


ピーチくん

ピーチちゃん

ピーチどん

成蹊大生として、マナーは守りましょう

成蹊大学は吉祥寺の五日市街道沿いにあり、通学路や大学周辺は住宅地となっています。
このため近隣住民の方々との良好な共存が不可欠です。しかしながら、心無い一部の学生の行動が原因で近隣の方から苦情が寄せられています。マナー違反は成蹊大学生全員の評価を落とすことになります。学内での行動も含め、以下のマナーを守り、大人としてまた、成蹊大学生としての自覚をもってください。

■通学時のマナー

1．自動車・オートバイおよびキックボード（電動機付含む）での通学禁止

自動車・オートバイおよびキックボード（電動機付含む）での通学は禁止です。

- 大学周辺の路上や欅並木沿道への駐車は違法行為であり、停車でも交通の妨げになることもあるため、近隣住民の皆さんに大変な迷惑をかけることになります。そのため、特段の事情がない限りは、送迎による駐停車も含めて控えてください。

2．自転車利用者の自転車損害賠償保険等への加入義務について

近年、自転車に関連する事故の多発、一部の自転車利用者による危険な運転等が社会問題化したのを受け、全国の自治体で自転車損害賠償保険の「加入義務化」の動きが広がっています。東京都では、自転車の安全で適正な利用をすることを目的として、「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」（以下、本条例という。）を2013年7月より施行しておりましたが、このたび、2019年９月の条例改正により、自転車利用者の自転車損害賠償保険等への加入が義務付けられました。（2020年4月施行）
詳細はつぎのQRコードにより、ご確認お願いします。
【参考】

- 「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」について
- 自転車利用者向けチラシ

3．自転車通学等のマナー

自転車も「車両」です。
他の通行人へ迷惑をかける運転や、危険運転は止めましょう。
交通ルールを守る行動を！

- ２人乗りや、蛇行運転、スピードを出した運転および手放運転は止めましょう。
- イヤホンをしながらの運転や携帯電話等を操作しながらの運転は止めましょう。運転中のながらスマホや酒気帯び運転は罰則の対象です。
- スケートボード、キックボード等に乗りながら通学することは、危険であるばかりか通行マナーを疑われる行為です。慎みましょう。

4．道路いっぱいに横一列になって歩かない

歩行時のマナー…道をゆずる心がけを

- 道路いっぱいに横一列で歩く行為は、他の歩行者への迷惑にもなり、車両の通行の妨げにもなります。他の通行人の方に不快感を与えることになりますので、周囲の状況を判断し道を譲るなど良識のある行動をとってください。

5．仲間同士、大声で話しながら歩くことはしない

- 通学途中、近隣住民の迷惑になるような、大きな声での仲間同士の会話は止めましょう。
大声での会話は近隣住民にとって、騒音でしかありません。節度をもって行動してください。

■学内でのマナー

1．自転車は指定の駐輪場所に、鍵をかけて止めましょう！

- 構内では自転車を押して歩くことや、自転車に乗っての移動は禁止です。
- 長期間、自転車を駐輪場所に置いた場合は、撤去します。
- 自転車の盗難には注意してください。「防犯登録」をし、その番号をメモしておきましょう。
- スタンドの付いてない自転車を、駐輪区域以外の場所に立て掛けることは、駐輪マナー違反です。駐輪区域内に停められるスタンドの付いた自転車を使用しましょう。

●駐輪場所での自転車の破損、事故または窃盗について大学は責任を負いかねます。

2．キャンパス・クリーンを実践しましょう

ゴミを捨てるときは分別しましょう。

本学では良好な教育研究環境維持のため、キャンパスの美化に努めています。

●ゴミは必ずゴミ箱へ。学内のゴミ箱は分別式になっています。用途を守って捨ててください。

●トイレでゴミやトイレットペーパーを散乱させることは、止めましょう。

■受講時、講義室でのマナー

1．授業中の私語は止めましょう

授業中の私語は謹んでください。担当教員に対し失礼であるばかりか、周囲の者の迷惑になります。

2．スマートフォン等通信機器はマナーモードに！

授業中にスマートフォンを操作することは、受講時のマナー違反です。

担当教員や他の受講者全員の迷惑となります。

授業中や、図書館、情報教育用施設の利用中など、学習環境下でのスマートフォンの使用は控えましょう。

3．食堂、休憩場所以外での飲食は、止めましょう

教室や図書館、情報教育用施設など、学習環境下での飲食は当然のことながら禁止です。

授業中の飲食はもっての外です。（体育受講時や夏期の水分補給を除く）

■喫煙について

1．キャンパス内は全面禁煙

喫煙は喫煙者のみならず、周囲の人に対しても深刻な健康被害を与えることが明らかです。

また、2018年7月に健康増進法の一部を改正する法律が成立し、2020年4月1日より全面施行され、学校は原則敷地内禁煙と決められています。

●電子タバコ・加熱式タバコも含めて、キャンパス内での喫煙は完全に禁止です。

2．大学周辺でも喫煙は控えましょう

●キャンパス外でも通学する小、中高生、近隣住民や通行人に対する受動喫煙防止のため、喫煙を控えてください。

3．指定された喫煙場所を利用しましょう

●通学時の喫煙は自治体等で指定された喫煙場所で行ってください。

●歩きタバコは喫煙マナー違反です。

4．吸殻やゴミは適切に処分してください

●吸殻やゴミのポイ捨ては、環境を悪化させるだけでなく、法律違反となる可能性があります。
また、近隣からの苦情を引き起こし、成蹊大学生全体の評価を低くすることになります。
正しい廃棄方法を守りましょう。

■その他、守ってほしいこと

1．一気飲み・飲酒の強要は止めましょう

学外でのコンパは個人の品位が問われます。飲酒でもマナーはあります。

●仲間への飲酒の強要と「一気飲み」の強要は命の危険をともないます。止めましょう。

●未成年者に飲酒の強要をしてはいけません。「未成年飲酒禁止法」により違法となります。

●飲酒の席で相手に不快感を与える行為は止めましょう。セクシャルハラスメントになります。

2．SNS の使い方に注意しましょう

インターネット上にアップされたものは、不特定多数の人が見ること、簡単にコピーされてしまうこと、完全な削除はできず将来に渡って残り続けることを認識してください。

発信する情報に責任と常識を持ちましょう。

●第三者のプライバシーの公開や名誉を傷つける書き込みはしない！

●作り話でも、自分や他人が違法行為をしたという内容の書き込みはしない！

●他人の著作物を無断で使用しない！

※詳しくは大学HP「ソーシャルメディア利用ガイドライン【学生向け】」に掲載しています。

3．ロゴ・校章等の使用には手続きが必要です

校章やロゴマークの使用にあたっては、事前に手続きが必要になりますので、学生部に相談してください。

校章　　ロゴマーク

4．成蹊大学での撮影には手続きが必要です

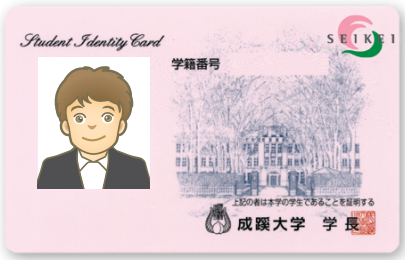
成蹊大学構内で撮影等を行う場合は、事前に大学へ許可が必要になります。学生部に相談してください。

※大学の広報を目的として、学生の皆さんの授業の様子や学内風景、行事などの写真や動画を撮影し、学校案内などのパンフレットやホームページなどに掲載することがあります。

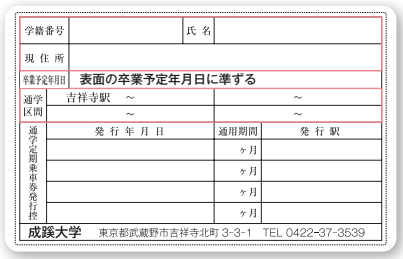
学生証

■学生証について

表



裏　在籍確認証



本学学生としての身分を証明するものです。
学内外で提示を求められることがありますので、常に携帯するようにしてください。

■取り扱いに関する諸注意

⚠ **他人に譲渡することは出来ません。**
⚠ **有効期限は４年間です。**
⚠ **退学などで学籍を失う場合は、学生部に返却しなければなりません。**
⚠ **「在籍確認証」を裏面に貼付してください。**
「在籍確認証」は通学定期券を購入する際に必要な重要なものです。紛失した場合は学生部で再交付の手続きをしてください。(P.25参照)

⚠ **ICチップが内蔵されているため、湾曲させたり傷をつけないよう大切に取り扱ってください。**
⚠ **個人情報が載っているため、紛失しないよう大切に管理してください。**

■学生証はこんな場面で必要です

- 図書館を利用する
- 証明書自動発行機を利用する
- 定期試験を受ける
- 通学定期を購入する
- 学割証を発行・利用する

■学生証を紛失したら

紛失した場合は、悪用防止のためにすぐに最寄りの警察に届け出てください。

■再交付の手続き

①教務部（６号館１階）にある証明書自動発行機で「学生証再交付申請書」を2,000円で購入してください。
②「学生証再交付申請書」を学生部（本館１階）に提出してください。
③引渡しについて
【平日】
- 16時まで…当日渡し
- 16時以降…翌開室日

■学籍番号を覚えてください

本学学生全員が固有の番号を持ちます。在学中も卒業後も、学籍番号の変更は原則としてありません。試験や事務手続きの際に必要ですので、自分の学籍番号は必ず覚えてください。

［学籍番号の見方］

E（所属学部）　**25**（入学年度（西暦下２桁））　**1**（所属学科／専攻）　**777**（個人番号）

所属学部	所属学科
E　経済学部	1　経済数理学科　2　現代経済学科　3　経済経営学科
B　経営学部	1　総合経営学科
S　理工学部	1　物質生命理工学科　2　情報科学科　3　システムデザイン学科 理工学科　4　データ数理専攻　5　コンピュータ科学専攻　6　機械システム専攻 7　電気電子専攻　8　応用化学専攻
L　文学部	1　英語英米文学科　2　日本文学科　4　国際文化学科　5　現代社会学科
J　法学部	1　法律学科　2　政治学科
M　大学院博士前期課程	1　経済経営研究科 経済学専攻　2　経営学専攻　4　文学研究科　5　法学政治学研究科　6　理工学研究科
D　大学院博士後期課程	1　経済経営研究科 経済学専攻　2　経営学専攻　4　文学研究科　5　法学政治学研究科　6　理工学研究科

ポータルサイト

■毎日必ずログインし、チェックしてください

学内の伝達事項は、ポータルサイトで配信します。これが学生の皆さんへの公式情報となります。
パソコンやスマートフォンを利用して、毎日忘れずにログインしてください。

ポータルサイトにログインするためのURL、IDは、次の通りです。

URL

パソコン
https://portal.seikei.ac.jp/campusweb/top.do

ログインID

〈学部生〉
u +学籍番号（全て半角小文字）　（例）u1123456
〈大学院生〉
d +学籍番号（全て半角小文字）　（例）dm123456

パスワード

学内情報機器利用時に使用しているパスワード

※ログインID、パスワードは、学内の情報機器を利用する時と同一のものです。
※パスワードを忘れてしまった場合は、以下のURLからパスワード初期化を行ってください。
https://idp.seikei.ac.jp/user/resetpassword.pbp
※ログインID・パスワードは個人情報につき、取り扱いには注意してください。

ポータルサイトには、休講および教室変更など、授業に関する情報、学生呼出等の掲示機能のほか、レポート等課題を提出するための授業支援機能等にも対応していますので、詳しくはポータルサイトに掲載されている「Seikei Portal」利用マニュアル（学生用）を確認してください。
また、キャリア支援ポータル（SEIKEI UniCareer）、Office365もポータルサイトから利用できます。

出席情報の管理について

2024年度をもって、カードリーダー（出席端末）の運用を終了しました。
出席の取得方法（CoursePowerの出席機能、アンケート、クリッカー、出席票、コメントシート等）は、各講義によって異なります。
各講義の出席の取得方法を必ず確認のうえ、受講してください。

ポータルサイトに関する問合せは、教務部まで

証明書

■各種証明書の交付を受けるには

各種証明書・届・願出などの事務手続き方法は次ページの一覧表を参照してください。一部の証明書・届出書には発行手数料がかかります。
学割証から就職時に必要な成績証明書まで、よく使う証明書の多くは３号館・６号館にある証明書自動発行機で発行手続きができます。その場で発行機から交付されるもの、発行機で申請書を購入※し、必要事項を記入して担当事務窓口に提出し交付されるもの、担当事務窓口に直接申請し交付されるものがあります。発行される証明書・申請書は学籍状態や単位の修得および履修状況などによって異なります。また発行期間が限定されるものがありますので、ポータルサイトであらかじめ確認しておくと良いでしょう。
※申請書は、６号館１階の教務部内の発行機でのみ購入できます。

学生証再交付等の支払いについて

学生証再交付、TOEFL ITP受験、プリンタ印刷ポイント追加などには所定の費用がかかります。まず証明書自動発行機で申請書を購入し、必要事項をボールペンで記入（鉛筆不可）の上、担当事務窓口に申請してください。

就職活動用の証明書類について

就職活動時に企業などに提出する卒業見込証明書・成績証明書は、４年次４月初めから交付を開始します。また、当該年度末新卒者用の卒業証明書・成績証明書は４年次３月中旬～下旬に発行できます。発行開始は教務部から告知します。ポータルサイトで確認してください。
また健康診断証明書については、本学所定の様式にて発行しています。

証明書自動発行機利用案内

●設置場所
３号館１階（１台）、６号館１階（２台）

●利用時間
月～金　9:00～17:00
土　　9:00～12:00

●初めて利用する際には
自分専用の暗証番号（４ケタの数字）を登録します。大切な個人情報となりますので、他人に推測されにくい番号を登録してください。なお、利用する際には学生証が必要です。

●利用方法
画面の指示に従って操作してください。

⚠ 証明書自動発行機で発行できる書類は一覧表で◉が付してあるものです。
⚠ 学生証再交付申請書およびプリンタ印刷ポイント追加申請書を発行できるのは、６号館教務部内の１台のみです。
⚠ ３号館１階の証明書自動発行機は交通系ICカード決済専用です。

●各種願・届・証明書手続き　◉印・・・証明書自動発行機が利用できる書類

	種類	担当事務窓口	手数料	備考
学業に関するもの	◉成績証明書	教務部	200円	
	◉卒業（見込）証明書		200円	
	◉修了（見込）証明書		200円	
	◉卒業（見込）・成績証明書		200円	
	◉修了（見込）・成績証明書		200円	
	学力に関する証明書（教職課程用：基礎資格および単位修得証明）		200円	
	◉教職免許状取得見込証明書		200円	教員採用試験受験用
	教職用推薦状（人物所見書） 履修登録に関する各種願		200円	
	◉学期末試験仮受験許可証		200円	
学籍に関するもの	◉在学証明書	教務部	200円	
	休学願			
	復学願			
	退学願			
	再入学願			
	転部・転科・転専攻願			
	９月卒業・修了資格認定願			
	卒業・修了延期願			
	長期欠席願			
	留学願・留学終了届	国際課		
学生生活に関するもの	◉学生証再交付申請書	学生部	2,000円	
	通学証明書（在籍確認証）			
	◉学割（学生旅客運賃割引証）			
	◉健康診断証明書	大学保健室	200円	
	学校感染症出席停止証明書			大学保健室のページ参照
身上異動	改姓（名）届	教務部		
	保証人変更届 住所変更届（保証人）	学生部		
その他	遺失物届	学生部		
	盗難届			
	奨学金関係各種届（願）			
	学生金庫借用願			
	事故報告書			
	学生団体・課外活動に関するもの			
	寮利用申込	管財課		
	納付金延納願	経理課		
	◉プリンタ印刷ポイント追加申請書	高等教育開発・支援センター		200円ごとに100ポイント追加

◉印がない各種届出・願出については、担当窓口にて相談してください。

学籍の異動

教務部 6号館1F　学生部 本館1F

■こんな時は手続きを

●学生本人の住所・電話番号(携帯番号を含む)が変わった時…ポータルサイト

引っ越しなどで住所等を変更した時(地名番地表記の変更を含む)は、ただちにポータルサイトより変更してください。

ポータルサイト＞学生支援＞住所変更申請＞本人住所変更

この手続きが遅れると、大学からの郵便物が届かなくなりますので注意してください。

●保証人の住所・電話番号(携帯番号を含む)が変わった時…成蹊大学 HP

保証人住所や連絡先が変わった場合は右記QRコードの大学HPより住所変更届をダウンロードしご記入ください。提出方法は大学HPに記載されています。

●氏名が変わった時…教務部窓口（6号館1階）

学籍番号と新旧の氏名を記載した改姓・改名届に、氏名変更の事実を証明できる書類を添えて提出してください。

●保証人が変わった時…学生部窓口（本館1階）

保証人とは、父母または独立の生計を営む成年者で、本人の身上に関する一切の責に当たりうる方とされています。保証人の登録は入学時に全員済ませています。

保証人が変更となった時は、早急に学生部窓口に問い合わせてください。なお、保証人に限らず、父母死亡の場合には学生部窓口に申し出てください。

■学籍の異動

学籍とは、本学での身分所属を表すものです。学籍の異動に関する手続きは教務部(6号館1階)で扱っています。

●休学

休学とは、疾病またはその他の理由により3ヶ月以上就学できない状況で、当該学期を休むことを言います。この場合は「休学願」を提出して許可を受ける必要があります。(病気等の場合は診断書を添付してください。)休学中の納付金については「納付金」のページをご参照ください。休学期間の規定は以下のとおりです。

1. 休学期間は半期または1年です。
2. 休学期間の延長の必要がある場合には、さらに1年の延長を願い出ることができます。
3. 休学期間は連続して2年、通算して4年を超えることができません。
4. 休学期間は、学則に定められた、卒業要件としての在学すべき年数(4年)には算入されません。
5. 休学期間は、学則に定められた、在学が許される期間(8年)には算入されません。
6. 休学期間終了と同時に卒業することはできません。

●復学

休学後に復学する場合は、教務部から送付予定の書類に基づき、所定の期日までに手続きを行ってください。

●長期欠席

休学をせず、病気、怪我など、やむを得ない理由で欠席する期間が1週間を超えて3ヶ月に満たない場合を言います。欠席したことが客観的に判断できる証明書(診断書)をつけて「長期欠席願」を教務部に提出してください。教務部から担当教員に長期欠席の連絡をします(必ずしも出席の扱いになるとは限りません)。

●退学

退学(願い出による退学)は、学生自身の意思により大学を辞めることです。疾病またはその他の理由でやむを得ず退学する場合は、「退学願」を教務部に提出してください。退学後の進路も含めてよく考慮して決めましょう。

●再入学

退学後、希望すれば選考の上、再入学が認められることがあります。再入学の時期は、許可された年度の翌年度の始めとします。詳しくは教務部に問い合わせてください。

●除籍

除籍とは、以下の理由で大学の決定により学生の身分を失うことです。

- ⚠ 在学期間が所定の年数(8年)を超える者
- ⚠ 授業料等の納付金を滞納し、催告してもこれに応じない者
- ⚠ 退学勧告を受けた者で、その後も改善が認められない者

●転部・転科（理工学科　転専攻を含む）

概ね2年次に進級する際に、転部・転科が認められる場合があります(若干名の募集となり、毎年行われるとは限りません)。転部・転科には学内試験の受験が必要です。詳細については、教務部で確認してください。

納付金

経理課
本館3F

■納付金を納入するには

本学の就学にかかる納付金（授業料・施設費・設備費。以下同じ）は、毎年前・後期の２回に分け、所定額を納入することになっています。納入期限を守って納入してください。

経理課への問い合わせ

経理課の業務は平日17時で終了します。また土曜日は12時までです。

納入方法および納入期限

2023年度入学者の後期納付金より、原則、口座振替での納入となります。入学後、ご登録頂く金融機関口座から、納付金を引き落としますので、振替日の前日までに口座にご資金の準備をお願いします。口座振替に係る手数料については、納入者負担となりますので、予めご了承ください。口座振替日は次のとおりです。

前期　４月14日
後期　10月６日

なお、2022年度以前に入学された方については、振込依頼書を毎年4月上旬に前期分と後期分を同封して在学生宛（保証人住所）に郵送します。納付金は、次の期日までに納入してください。

前期　４月21日まで
後期　10月14日まで

※振替日および納入期限の最終日が日・祝日または金融機関の休日の場合は翌日が振替日（期限）となります。
※**納入期限までに納入できない時は**、延納の措置をとることができます。
詳しくは経理課に問い合わせてください。

休学した場合

休学を許可された場合も休学期間中の授業料・施設費・設備費は納入しなければなりません。ただし、以下の全ての条件を満たす場合は、在籍料（半期75,000円 年間150,000円）の納入となります。

❶ 休学期間が学期の全期間にわたる場合
❷ 前期は４月30日、後期は10月31日までに休学願を提出し、休学が許可された場合

以上の場合は、休学が許可された後に在籍料の振込依頼書を在学生宛（保証人住所）に送付します。ただし、2023年度以降の入学者については、改めて口座振替のご案内をいたします。

納付額　2025 年度入学生　（単位：円）

学部	項目	第１年度納付金		第２年度以降納付金（年額）		
		入学手続き時	10月上旬	第２年度	第３年度	第４年度
経済学部 経営学部 法学部 文学部	入学金	200,000	—	—	—	—
	授業料	427,500	427,500	855,000	855,000	855,000
	施設費	105,000	105,000	210,000	210,000	210,000
	設備費	45,000	45,000	90,000	90,000	90,000
	合　計	777,500	577,500	1,155,000	1,155,000	1,155,000
理工学部	入学金	200,000	—	—	—	—
	授業料	540,000	540,000	1,080,000	1,080,000	1,080,000
	施設費	182,500	182,500	365,000	365,000	365,000
	設備費	77,500	77,500	155,000	155,000	155,000
	合　計	1,000,000	800,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000

※別途、口座振替手数料110円（一律）を前期・後期ごとにご負担いただきます。

こんなときどうする？

窓口Q&A

経済的に困ったとき	納付金に関すること	経理課	p9
	奨学金を受けたいとき	学生部	p31
各種手続きについて	本人の氏名が変更になったとき	教務部	p8
	休学・退学したいとき	教務部	p8
	復学・再入学したいとき	教務部	p8
	本人及び保証人の住所・電話番号が変更になったとき	学生部	p8
	保証人が変更になったとき	学生部	p8
	学生証を紛失・破損したとき	学生部	p4
	盗難にあったとき	学生部	p58
学習・進路に関すること	授業・履修に関すること	教務部	p11
	教員免許取得に関すること	教職課程センター	p12
	留学に関すること	国際教育センター	p13
	進路・就職に関すること	キャリア支援センター	p16
学生生活に関すること	通学定期を購入したい（在籍確認証が欲しい）とき	学生部	p25
	アルバイトについて	学生部	p29
	住まい探しについて	学生部	p26
	学内で忘れ物をした・拾ったとき	学生部	p26
	傷害保険を利用したいとき	学生部	p30
	宗教勧誘や悪徳商法の被害にあったとき	学生部	p59
	クラブ・サークル活動に関すること	学生部	p46 p48 p50
	ボランティア活動に関すること	ボランティア支援センター	p33
健康上に関すること	悩みがあるとき・心身の障がいへの支援を求めるとき	学生サポートセンター	p40
	健康に関する相談	大学保健室	p37
	学内で急病になったときやケガをしたとき	大学保健室	p55
施設を利用したいとき	パソコンに関することで困ったとき	高等教育開発・支援センター	p18
	図書館を利用したいとき	情報図書館	p20
	体育施設を利用したいとき	学生部	p44

履修・授業

教務部
6号館1F

■授業タイムテーブル

授業開始は午前8時50分からです。1時限は100分間、次時限まで10分間の休憩・教室移動時間があります。あらかじめ履修する科目の実施教室をポータルサイトで調べておきましょう。教室のある建物の位置は本誌巻末の学内配置図で確認できます。

タイムテーブル

1時限	8:50～10:30
2時限	10:40～12:20
3時限	13:10～14:50
4時限	15:00～16:40
5時限	16:50～18:30
6時限	18:40～20:20

※学期末試験や補講は第6時限に実施する場合があります。

構内開門時間

正門・西門	7:00～21:00

※行事などにより変更する場合があります。

■休講の告知はポータルサイトで

授業担当者がやむを得ない事情により休講としなければならない場合は、その都度ポータルサイト・トップ画面の「休講・補講・時間割変更」で連絡します。なお、ポータルサイトにはパソコンのほかスマートフォン、携帯電話からもアクセスができます。また、電話での問い合わせには原則として対応しませんので注意してください。

万一、休講の掲示がないにもかかわらず授業開始30分以上経過しても担当者が来ない場合には、教務部の窓口で指示を受けてください。

■天災（台風、地震、大雪等）、事故、ストライキ等があった時には

天災（台風、地震、大雪等）、事故、ストライキ等により、JRの中央線（東京～高尾間）及び山手線の全線において電車が不通となった場合には、以下のような基準で休講となります。

中央線（東京～高尾）・山手線両線が

ア. 午前7時現在不通の場合は、1時限及び2時限の授業は休講

イ. 午前10時現在不通の場合は、3時限から5時限の授業は休講

ウ. 午後3時現在不通の場合は、6時限の授業は休講

※上記以外でも必要が生じたときには状況により、特別な措置を講じます。

※休講の決定は、ポータルサイトのほか成蹊大学HPでお知らせします。

教職・資格課程　中学・高校の先生になるために

■教職課程センター

本学には中学・高校の教員免許状が取得できる教職課程があります。免許状を取得するには、教職課程履修ガイド等に記載されている指定の科目を履修し、単位を修得する必要があります。
教職課程センターは、教職課程を履修し、教職をめざす学生の皆さんを支援するために開設されており、６号館２階にあります。教職課程教員推薦図書、教科書、教員採用試験対策に関する雑誌、先輩の学習指導案などが閲覧でき、また、自習室としても利用できます。その他、電子黒板、タブレット端末、TV、DVDプレイヤー、中学・高校の授業用教具などが備えてあり、教育実習前のさまざまな準備・練習も行うことができます。
また、教員志望の学生に対して個別の進路相談を受け付けています。

■教員免許状の種類と免許教科

学部	学科	中学校１種	高等学校１種	司書教諭※
経済	経済数理学科 現代経済学科	社会	公民 地理歴史／公民	○ ○
経営	総合経営学科	社会	公民	○
法	法律学科 政治学科	社会	地理歴史／公民	○
文	英語英米文学科	英語	英語	○
	日本文学科	国語	国語	○
	国際文化学科 現代社会学科	社会	地理歴史／公民	○
理工	理工学科	数学／理科	数学／理科 情報／工業	○

※教育職員免許状を取得した者が対象となる付加資格になります。

文学部での資格取得について

外国人に日本語を教える教員になるための日本語教員の養成課程、また調査・分析のエキスパートとなる社会調査士の課程があります。

留学　国際社会への窓口です

国際教育センター 11号館1F

■留学や語学学習、留学生との交流をサポート

異文化を理解し世界で活躍できる国際人の育成をめざして、知識と経験の両側面から国際教育を行っているのが国際教育センターです。多彩な留学プログラムや奨学金、さらには学内での国際交流の場の提供など、グローバルに興味のある学生を応援します。

国際教育センターの活動

留学支援

◇海外留学相談・支援
◇協定留学プログラムの実施
◇留学奨学金・留学プログラム費補助金関連
◇TOEFL ITPの実施
◇IELTS対策講座の実施
◇オンライン英会話サービスの提供

留学生支援

◇留学生の受入・滞在支援
◇日本語・日本事情関連教育の提供

国際交流

◇バディ・国際交流サポーター・国際交流会館RAの運営
◇English Chat Timeの提供
◇Academic Writing Supportの提供
◇国際交流イベントの実施支援
◇国際交流賞の運営

センターHPはこちら

国際課公式LINE

留学や国際交流に関する情報発信のほか、個別チャットでの簡単な質問もできます。便利な機能がたくさん！友だち追加お願いします。

■各国の大学と協定した留学制度

本学の協定留学制度には、「長期協定留学」「JSAF（日本スタディ・アブロード・ファンデーション）プログラム」「中期協定留学」「短期協定留学」の４種があります。これらは受入先と本学との協定によって実施する「協定留学」です。一方、本学の協定によらず独自に留学する「認定留学」という制度もあります。

■長期協定留学（学部留学）

本学と留学協定を結んでいる海外の大学に一年間または半年派遣する留学制度です。希望者対象の学内選考があります。

■中期協定留学（語学＋インターンシップ留学）

本学と協定を結んでいる海外の大学への半年間の留学制度で、英語研修と企業等でのインターンシップで構成されています。前期と後期に派遣します。希望者対象の学内選考があります。

■短期協定留学（夏休み／春休み語学留学）

主に語学研修と異文化理解学習を目的として、夏期・春期休業期間中に実施する短期留学制度です。参加費用は自己負担となります。短期協定留学生向けの奨学金制度があります。

■JSAFプログラム

本学が協定を結んでいるJSAFが提供するプログラムを利用し、JSAF協定校約130の大学から留学先を選び、半年または１年間、学部の授業科目を履修することが可能な留学制度です。詳細はJSAFのホームページ、もしくは、「海外留学ガイド」（国際教育センター国際課にて配付）を参照してください。

■認定留学

個人で海外の大学あるいはその他の高等教育機関に留学を志願し入学を許可された場合、本学教授会で承認が得られれば「認定留学」となります。留学期間中は「留学」とみなされ「休学」にはなりません。

■留学した場合の修業年限・単位の扱い

留学先で修得した単位は、本学卒業所要単位として認められる場合があります。また、留学期間は修業年限に算入（1年以内）されるため、所要単位を満たせば4年で卒業することも可能です。短期協定留学については、プログラム終了時の試験等で一定以上の成績を修めた場合のみ、各学部が定める授業科目の単位として認定されます。

■留学した場合の授業料・奨学金等の扱い

本学の留学プログラムを通じて留学した場合、留学中の本学授業料等納付金の3分の2が減額されます（短期協定留学を除く）。また、長期協定留学の場合、派遣先大学の授業料は一部の大学を除き、免除となります。JSAFプログラム・中期協定留学・認定留学の場合、派遣先大学への納付金は全額自己負担となりますがプログラム費補助金制度があります。さらに各種給付型奨学金制度も充実しています。

■英語教育サポート

英語教員による Writing 添削サポート「Academic Writing Support（AWS）」の実施をはじめ、留学に必要な英語スコア「IELTS」の試験対策講座の開催や、公式のTOEFLに準じた形式の試験「TOEFL ITP」の定期的な受験機会を設けるほか、英語能力試験受験奨励金制度を用意するなど英語学習をサポートします。

■国際交流会館

大学に隣接する国際交流会館のラウンジやキッチン、和室等の施設は国際交流を目的としたイベント等で利用することができます。
国際交流会館利用に関する詳細は、国際教育センター国際課に問い合わせてください。

■学生スタッフ募集中！

●国際交流会館Resident Assistant（RA）
約1年間の入居期間で国際交流会館に居住し、共同生活を送りながら留学生の生活をサポートします。

●国際交流サポーター
留学生と本学学生を対象に国際交流イベントを企画・運営し、学内の国際交流を推進する学生スタッフです。

●バディ
留学生の来日前から帰国までキャンパスライフ全般のサポートをおこなう学生スタッフです。

各学生スタッフの募集詳細については、SEIKEI PORTALで都度お知らせします。

■GLOBAL SQUARE

キャンパス内の異文化交流の拠点として大学11号館1階（国際課事務室に隣接）に設置されています。留学関連資料や外国語版のコミック等を閲覧することができ、国籍を超えた学生同士の交流の場となっています。

留学生と交流しませんか

本学には各国からの留学生が多数在籍しています。留学生との相互理解を深めるため、国際教育センターでは、年間を通じてさまざまな交流イベントを開催しています。また、国際教育センターの英語教員や協定留学生たちと英語で話す“English Chat Time”は、授業とは違ってリラックスした雰囲気で英語でのコミュニケーションを楽しめると好評です。詳細は随時、SEIKEI PORTALでお知らせします。

※プログラムやイベントの内容等は変更になる場合があります。

成蹊大学の留学

SEIKEI UNIVERSITY STUDY ABROAD PROGRAMS

協定留学
世界20ヶ国48大学へ派遣

欧州

イギリス
・ケンブリッジ大学（短）
・エディンバラ大学（長）
・オックスフォードブルックス大学（長）
・カーディフ大学（長）
・マンチェスター大学（短）

スペイン
・サンティアゴ デ コンポステラ大学（長）
・アルカラ大学（短）

イタリア
・ヴェネツィア大学（長）

アイルランド
・ダブリンシティ大学（中）

ノルウェー
・ベルゲン大学（長）

ドイツ
・ハイデルベルク大学（長）
・ボン大学（長）
・ミュンヘン大学（短）

アイスランド
・アイスランド大学（長）

フランス
・リヨン第三大学（長）

ベルギー
・ブリュッセル自由大学（長）

ルーマニア
・ルーマニア・アメリカ大学（長）

＊この他に「JSAF」を通じて約130大学へ留学することができます。
＊（短）短期協定留学・（中）中期協定留学・（長）長期協定留学

アジア

中国
・北京大学（短）（長）
・復旦大学（長）
・上海交通大学（長）
・同済大学（長）
・華東政法大学（長）
・広東外語外貿大学（長）
・黒龍江大学（長）
・上海理工大学（長）

台湾
・淡江大学（長）
・実践大学（長）
・文藻外語大学（長）

韓国
・高麗大学（短）（長）
・梨花女子大学（長）
・漢陽大学ERICAキャンパス（長）
・弘益大学（長）

タイ
・チェンマイ大学（長）

マレーシア
・アジアパシフィック大学（短）（長）

北米

カナダ
・ビクトリア大学（短）
・ニューファンドランドメモリアル大学（長）

アメリカ
・アメリカン大学（長）
・ウェスタン・ワシントン大学（長）
・メンフィス大学（長）
・ハワイ大学マノア校（短）（長）
・サンフランシスコ州立大学（長）
・ウィスコンシン大学マディソン校（長）

南米

メキシコ
・グアダラハラ大学（長）

オセアニア

オーストラリア
・モナシュ大学（長）
・グリフィス大学（長）
・マードック大学（長）
・ウーロンゴン大学（中）

ニュージーランド
・オークランド大学（短）

学費の減免と奨学金で負担を軽減！

○ 短期協定留学

★ 留学期間：2～4週間（夏休み／春休み中）
★ 語学研修＋異文化体験

費用：約40～90万円

奨学金：**10万円**（15名まで）

● 中期協定留学

★ 留学期間：半年
★ 語学研修＋インターンシップ

費用：約200～250万円

学費の減免：成蹊大学の納付金 半年分2/3免除
＋ プログラム費補助金 **20万円**
＋ 奨学金：**25万円** または **40万円**（28名まで）

◎ 長期協定留学

★ 留学期間：1年 or 半年
★ 学部の専門科目

1年間の費用（留学先の授業料が全額免除の場合）
アジア　：100～150万円
オーストラリア　：150～200万円
北米、ヨーロッパ　：150～250万円

学費の減免：留学先の授業料 全額免除（一部の大学を除く）
成蹊大学の納付金 2/3免除（全員）
＋ 奨学金：年額 **30～80万円**（38名まで）

その他、様々な種類の奨学金を提供しています。

注：これはあくまでも例です。留学の諸費用は個々の事例によって異なります。
奨学金には語学基準等、応募要件があります。また、EAGLEへの所属や留学先地域により給付額が異なります。
くわしくは国際課にお問い合わせください。

2025年1月末現在

キャリア・就職

キャリア支援センター 1号館1F

■キャリア支援センターを利用しよう

キャリア支援センターでは、一人ひとりの適性や希望を的確に把握できるよう、専門の担当者を配置して個別の相談にあたっています。
また、就職活動の準備や将来を考えるための各種イベントを企画・実施し、みなさんの職業選択、キャリア形成を支援しています。

■キャリア教育科目

本学のキャリア支援のベースとなるのが、1年次からスタートする「キャリア教育科目」です。
1年次配当の「キャリアプランニング」、2年次配当の「キャリアセミナー」など、キャリアに関する科目を豊富に用意しています。
これらの科目を履修し、自分自身がどのような人生を生きていくのか、社会で働くことの意味は何かを考えることから始めましょう。

■1・2年次の進路対策

3年次の夏期インターンシップへの参加が、実質的な就職活動のスタートとなります。
そのため、1, 2年生の段階では、働くとはどういうことかを考え、なりたい自分、自身の進みたい方向（業界や仕事など）を模索することが重要です。
その過程で生じる様々な疑問に対し、キャリア支援センターの担当者が個別相談に応じます。

■1・2年時の進路相談

キャリア支援センターでは、1年次から、将来に対する不安や、進路のこと、また資格取得など幅広い内容の相談を受け付けています。1年次からのキャリア教育を背景としているので、低学年次から相談に訪れる学生が多いことが本学の特徴です。インターンシップの相談など、段階や状況に合わせた相談が可能ですので、お気軽にご相談ください。
相談を希望される場合は、メールにて事前予約をしてください。
【メールフォーマット】
●宛先：job@jim.seikei.ac.jp
●件名：低学年相談（学籍番号・氏名）
●本文：相談内容／相談可能な日にち・時間帯（できれば複数日程）・電話番号
【相談受付時間】
平日10:00～16:30（11:30～12:30は昼休み）

■インターンシップ支援

キャリア支援センターでは、インターンシップに関する情報提供や応募に向けた各種サポートを行っています。
インターンシップとは、在学中に企業や官公庁などで就業体験ができる制度です。夏休みや冬休みを中心に多くの企業等で開催され、その内容や期間はさまざまです。
「働く」ことを実際に体験できるインターンシップは、業界・職種・企業研究をする上で非常に貴重な経験と言えます。
インターンシップを積極的に活用し、自身の成長と、より良い就職活動につなげましょう。

■公務員試験対策

キャリア支援センターでは公務員試験対策として、以下の2つのプログラムを用意しています。将来公務員になりたいと思っている方は、積極的に利用してください。

❶ 公務員基礎講座（1・2年次生対象）
国家公務員や地方公務員などに関心がある皆さんのための入門的な基礎講座です。

❷ 公務員試験対策講座（3年次生対象）
国家総合職・地方上級公務員・警察官・消防官などをめざす皆さんのための試験対策講座です。

■資格取得

将来の進路を考える上で資格取得を目指す方は、早めに準備することをおすすめします。「日商簿記講座」や「IT パスポート」、「社会保険労務士」、「税理士」などの資格取得については、外部の専門学校と提携して支援しています。

■SEIKEI UniCareer

キャリア支援センターに集積した就職活動情報を提供するシステムです。
自宅からでもアクセス可能です。

＜主な機能＞
・お知らせ　・求人　・インターンシップ　・企業検索
・活動報告書検索　・学内支援イベント検索・予約
・個別相談予約

⚠**SEIKEI UniCareer**
SEIKEI PORTAL ログイン後、トップ画面右下の「外部リンク」一覧からアクセス。

■3年次の進路対策

3年次は進路決定に向け具体的な行動を起こす大切な時期です。SEIKEI UniCareer に毎日ログインし、キャリア支援センターからのお知らせをチェックする習慣を身につけましょう。
また、年2回開催される進路・就職ガイダンスには必ず参加してください。進路選択に関する基本的な心構えや事前準備、前年度の状況や具体例など、今後の活動の参考になる多くの情報が得られます。
進路・就職ガイダンス実施以降は、さまざまな就職支援プログラムがスタートします。積極的に参加して、これらを参考にしながら、各企業へのアプローチを行っていきます。

■就職対策講座

就職試験（適性検査）対策、履歴書・エントリーシート対策、就職活動マナー講座、模擬面接など、様々な就職活動対策をサポートしています。

個別相談

3年次から、企業情報の紹介、エントリーシートの添削、面接対策などの他、就活の進め方、マナーについてなど、就職活動全般に関する様々な相談を受け付けています。一人ひとりの就職活動の状況に応じた相談を行っています。

⚠**予約方法**
SEIKEI UniCareerにて受付
前日 8:00～当日 7:59
※相談時間は、
月・火・木・金 10:00～16:40、水 12:35～16:00
（11:30～12:30は昼休み）

就職試験対策講座

就職活動では、SPI3、時事一般常識などに代表される筆記試験の重要度が増加しています。「筆記試験対策ガイダンス」「筆記試験のための演習講座」などを開催し、インターンシップや就職活動時期に合わせ、筆記試験準備を支援しています。

模擬面接対策

近年の採用面接は、個人面接だけでなくグループ・ディスカションなどの手法も多く採り入れられています。面接は自分らしさと熱意を示すことが重要なポイントの一つです。採用試験の前にこれらを体験し、自分らしさとは何かを考える機会としています。

業界研究セミナー・学内企業セミナー

多くの優良企業が参加するイベントです。セミナーでは、優良企業の人事担当者や本学OB・OGが登壇し、業界の特徴、自社のビジョンや仕事内容、採用計画を紹介します。

■履歴書・エントリーシート作成対策

インターンシップへの応募や就職活動に役立つ自己PRの考え方・書き方について学びます。

■キャリセンLIVE

オンラインにて随時開催（2～3週間に1回）
皆さんの何気ない疑問・不安やコメントを共有していく場です。
担当職員が就活時期にあわせたトピックスについて語りつつ、皆さんのチャットにできる限り丁寧に答えていきます。

高等教育開発・支援センター

7号館1F

■ICTを活用しよう

高等教育開発・支援センターでは、ICT活用による教育に係る支援を行っています。主なサービスは以下のとおりです。

- ●無線LAN環境の整備
- ●Microsoft 365（旧Office 365）の利用
- ●サポートデスク（問い合わせ窓口）の設置
- ●スタジオの利用
- ●授業用ソフトウェアインストールサポート
- ●貸出サービス（パソコン・モバイルバッテリー）
- ●オンデマンドプリンタサービス

詳細については、高等教育開発・支援センターホームページをご確認ください

■利用上の注意＆TOPICS

⚠ICTサービスの利用にあたってはユーザIDとパスワードが必要です。
パソコンへのログイン、SEIKEI PORTAL、Microsoft 365等、共通のユーザIDとパスワードを使用します。厳重に管理してください。

⚠他人のユーザIDを使ってはいけません。
※利用ルールに違反した場合、利用資格を停止することがあります。

貸出サービスについて

⚠7号館1階サポートデスクで機器貸出サービスを利用できます。

- ●貸出用パソコン（故障時）
  …ご自身のパソコンが故障した場合、借りることが可能です
- ●貸出用パソコン（当日のみ）
  …先着順、台数に限りがあります。
- ●モバイルバッテリー（当日のみ）
  …先着順、台数に限りがあります。

⚠利用にあたり困ったことがある場合、サポートデスクにお問い合せください。

⚠利用には学生証が必要です。
※利用ルールに違反した場合、利用資格を停止することがあります。

プリンタの利用について

⚠ご自身の端末（パソコン、タブレット、スマートフォン等）から印刷が可能です。プリンタ設置場所（1.2.3.6.7.8.9.11.14号館、図書館）や印刷方法等の詳細は高等教育開発・支援センターホームページをご確認ください。

スタジオの利用について

⚠映像等のコンテンツ制作ができるスタジオが、3号館2階に設置されています。

⚠3時間1枠で、2枠まで予約可能です。予約はSEIKEI PORTALから行ってください。
1ヶ月前から前日まで予約可能です。

⚠使用前に必ず7号館1階窓口で利用受付手続きを行ってください。

⚠スタジオ内での飲食は禁止です。

⚠操作方法や編集のサポートを行う専門スタッフが週に2日勤務しています。

無線LANについて

⚠ユーザIDとパスワードでSeikei-WiFiに接続することができます。接続方法の詳細は高等教育開発・支援センターホームページをご確認ください。

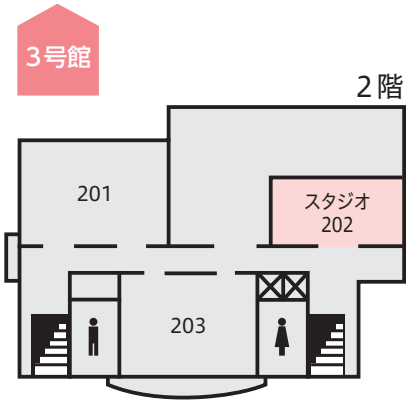
Microsoft 365（旧Office 365）の利用について

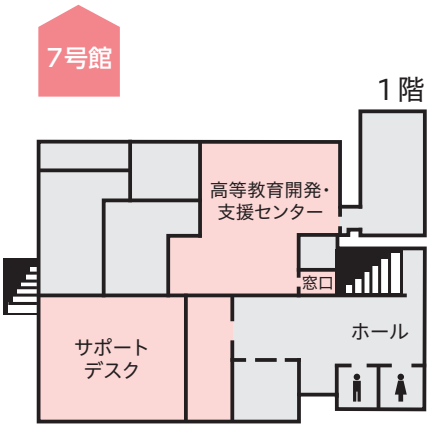
⚠本学ではMicrosoft 365（旧Office 365）を導入しており、在学中に限り、各種サービスを利用することができます。

- Word、Excel、PowerPoint　等の利用
- 個別メールアドレスの利用
- 個人所有パソコンへのMicrosoft 365 Apps for enterpriseのインストール

情報セキュリティ対策について

⚠情報機器の紛失には十分注意しましょう。
⚠情報機器にはウィルス対策を行いましょう。
⚠OSやソフトウェアを随時更新し、最新の状態を保つようにしましょう。
⚠IDやパスワードを適切に管理しましょう。
⚠疑わしいサイトや目的不明なURLへはアクセスしないようにしましょう。
⚠疑わしいファイルの開封やダウンロードをしないようにしましょう。
⚠情報の不用意な開示・発信には注意しましょう。
⚠公衆無線LANの使用には注意を払いましょう。





ラーニングコモンズ（11号館1階～3階）

11号館ラーニングコモンズは、文系・理系を問わず様々な学生が集い、共に学びを深める空間です。
仲間と共に学び合う「グループ学習エリア」、一人で集中して学習に取り組む「個別学習エリア」、学習成果を発表したりイベントを開催できる「プレゼンテーションエリア」、専属の教員による学習支援が受けられる「アカデミックサポートエリア」など多様な学びを支えるエリアによって構成されます。
1階「リフレッシュエリア」には軽食や飲み物を購入できる無人決済型ショップもあります。

利用可能時間　8:50～20:45（学園休業日を除く）

情報図書館

■資料の貸出・返却・延長

	図書・雑誌		視聴覚資料	
	冊数	期限	点数	期限
学部生	10冊	2週間	5点	3日間
院生	40冊	1カ月	5点	3日間

延滞罰則

返却期限日を過ぎると、遅れた日数分だけ貸出停止となります。

MyLibrary

※SEIKEI PORTALと同じID、PWでログインしてください。

延長	借りている資料の返却期間を延長する
履歴	借りた資料の履歴を確認する
予約	貸出中の資料を予約する
購入希望	図書館に所蔵がない本で購入してほしい本をリクエスト
ILL	図書館に所蔵がない本や論文コピーを他大学から取り寄せる
ブックマーク	ブックマークした資料を見る

窓口

1階カウンター

貸出・返却／予約・購入希望本受取
書庫資料取出依頼／落し物取扱い

2階カウンター

貸出・返却
レファレンス（利用相談サポート）

4階北カウンター

DVD・CDの貸出・返却

※閉館時の返却は1階時間外返却口

■図書館からのおねがい

禁止事項

※1 ケヤキ並木側エレベーターホールのみ通話可
※2 ペットボトルや水筒などフタの閉まる容器に入った飲料のみ可
食べ物は持ち込みもご遠慮ください。

貴重品の管理

貴重品は常に携帯し、所持品は各自の責任において管理してください。

学生証を忘れた場合

忘れた場合でも入館できます。カウンターにお申し出ください。

資料の取り扱い

図書館資料を紛失・汚損した場合、弁償となります。取扱いに注意してください。

■五大学（成蹊・学習院・成城・武蔵・甲南）、西南学院大学の図書館は相互利用できます

本学図書館の他、学習院大学・成城大学・武蔵大学・甲南大学、西南学院大学の図書館も利用することができます。利用には必ず学生証が必要です。手続きや利用方法は各図書館に問い合わせてください。また、各図書館のHP等で開館日、開館時間を必ず確認してから利用してください。
館内閲覧、資料複写の他、図書の個人貸出も2週間以内3冊まで利用できます。
※西南学院大学は館内閲覧のみです。

■施設・機器の利用

クリスタルキャレル

個室閲覧室です。発話を伴う利用はできません。
利用手続きをしてご利用ください。スマホからも事前予約や退席処理ができます。

●利用手続き
　座席予約システム
　（1階、2階、4階北設置）

●利用時間
　時間選択　1時間／2時間

プラネット

複数人で利用できるグループ閲覧室です。
学習用としてご利用ください。

●利用
　空いていれば使えます

●利用人数
　24名まで　P402／P501
　16名まで　P301／P401／P502

メディアルーム

4階北書架内にあります。DVDを視聴することができます。

■利用相談サポート（参考調査・相互貸借）

目的の資料が見つからない、調べ方がわからない場合などは気軽に2階カウンターへ相談してください。所蔵がない資料は、他の図書館への紹介状を発行したり、他大学から取り寄せを行うなどのサポートをします。学生の場合、料金はかかりません。相談・質問はオンラインでも受け付けます。

■資料を探す

フロアガイド

5階南
外国文学
● 英米文学、独文学、仏文学 ほか
● 外国文学雑誌

5階北
理工学
● 自然科学　● 工業
● 理工学雑誌

4階南
日本・アジア文学
● 日本文学　● 中国文学、その他東洋文学
● 日本・アジア文学雑誌

4階北
言語学、CD・DVD（視聴覚資料）
● 言語学　● 視聴覚資料
● 語学雑誌

3階南
歴史、地理、芸術、スポーツ
● 歴史、地理　● 伝記
● 芸術、スポーツ
● 歴史、地理、芸術、スポーツ雑誌

3階北
経済学、経営学
● 経済　● 経営　● 財政
● 統計　● 産業
● 経済学雑誌

2階南
人文科学
● 総記（情報科学 ほか）　● 哲学　● 宗教
● 中国語資料　● 県・市史
● 多読用図書（英語 ほか）

2階北
社会科学
● 社会学　● 政治　● 教育
● 民俗学　● 国防、軍事
● 人文、社会学雑誌

1階南
パブリック
● 文庫・新書　● 授業関連図書　● 新着図書
● 資格・就職関連図書　● 辞書　● 新聞
● 一般雑誌　● 官報　● 大学紀要

1階北
法学
● 法律
● 法学雑誌

図書館全館で
Wi-Fi利用可能

OPAC（蔵書検索）

成蹊大学図書館の所蔵資料を検索できるWebデータベースです。資料の所在や利用状況を確認できます。

電子資料リスト

オンラインで使えるデータベースのリストです。学術論文、新聞記事、統計データ、電子書籍など、幅広い情報資源を取り揃えています。認証画面ではSEIKEI PORTALと同じID、PWでログインしてください。

Discovery

図書館の蔵書やデータベース、電子ジャーナルなどのさまざまな情報資源をまとめて検索できるツールです。

アジア太平洋研究センター

1号館3F

■アジア太平洋地域に特化した資料室
―アジア太平洋研究センター

本学には図書館の他に学生の皆さんが利用できる研究資料室があります。
アジア太平洋地域に関する学術研究の国際交流・学際的共同化を目的として、他大学に先駆けて1981年に設立されたアジア太平洋研究センターは、伝統的な学問の枠組みにとらわれない国際的・学際的研究を進めているユニークな研究機関です。
センターでは、英語で書かれた日本に関する文献や、アジア地域の統計資料、アジア経済研究所出版資料など、アジア太平洋地域の特色ある資料を独自に収集しており、大学図書館と同様に閲覧・貸出を行っています。そのほか、国内だけでなく、海外の講師を招いての講演会、シンポジウム、公開研究会等を開催しています。(学生の皆さんも参加できます。) 詳しくはセンターホームページをご覧ください。

アジア太平洋研究センター事業概要

❶ 研究プロジェクトの募集・推進、成果の出版
アジア太平洋地域を中心としたトランスナショナルな課題について、さまざまな研究プロジェクトを推進。その成果を「アジア太平洋研究センター叢書」として出版しています。

❷ 学術交流・研究支援
国内外の大学・研究機関との学術交流や外国人研究者の招聘、若手研究者の支援等を行っています。また、国際コンファレンス・シンポジウム・セミナーなどを企画運営、その他、学内のさまざまな研究活動の支援を行います。

❸ 映画上映会
アジア太平洋地域に関連するさまざまなテーマで映画の上映会を開催しています。学生の皆さんも是非ご参加下さい。

❹ 図書収集・貸出
現在15,723冊 (洋書:9,766冊、和書:5,957冊)
(2024年3月現在)の蔵書があります。

❺ 学術研究誌発行
学術紀要『アジア太平洋研究』(Review of Asian and Pacific Studies) や『CAPS Newsletter』を定期刊行しています。

アジア太平洋研究センターホームページ
https://www.seikei.ac.jp/university/caps/

ホームページ	公式Instagram

サステナビリティ教育研究センター

本館1F

■持続可能な開発のための教育（ESD）を推進するハブ機関
ーサステナビリティ教育研究センター

本学では、2018年４月にサステナビリティ教育研究センター（ESDセンター）を開設し、小学校から中学・高等学校、大学までの連携によって持続可能な開発のための教育（ESD）を学園ぐるみで進めています。また、世界のユネスコスクールのネットワーク（Associated Schools Project Network）に参画し、さまざまな主体と連携して、教育・研究に取り組むことで、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」の実現に向けて活動しています。センターでは、学生、生徒、児童、教職員はもちろん、ESD活動に賛同・支援くださる客員フェロー、企業、地域の方々との連携活動を広げていきます。
センターの独自イベントの企画やコンテンツの発信も行っています。その中には、学生の皆さんが参加できる活動やイベントがあります。詳しくはセンターホームページをご覧ください。

サステナビリティ教育研究センター

ホームページ	公式Instagram

主なイベント・活動

❶ ESD成蹊フォーラム
成蹊学園における学校間連携によって、ESDを推進するために、例年3月末の桜祭の日に開催しています。学園の各学校からのESD活動報告や専門家を招いての講演会が行われます。

❷「オーロラと宇宙」シンポジウム
オーロラや南極、惑星探査機に関する講演など、宇宙や地球を知ることを目的としたシンポジウムを毎年２月に開催しています。

❸ けやき循環プロジェクト
「落葉は資源」を前提に成蹊学園の欅並木の落葉を活用して循環する仕組みを作り出すことを目的に、欅にまつわる活動（落葉集め、堆肥作り、プランター植栽等）を行っています。毎回、学生ボランティアを募集します。

❹ 大学生SDGs／ESD活動プロジェクト
大学生によるSDGs／ESD活動を支援しています。途上国の子どもたちへの教育支援活動や難民支援に関する活動を行うプロジェクトがあります。自分の興味や関心のあるテーマがあれば、どのように活動できるか相談してみましょう。

❺ サステナビリティ大賞
毎年10～１月を募集期間として、地球温暖化の防止といった環境活動、異文化間の交流、地域コミュニティにおける実践など、持続可能な将来を視野にいれた活動を行っている個人や団体を表彰します。

❻ 紀要『サステナビリティ教育研究』
センターのコンテンツ発信事業、研究推進事業の一環として、ESDに関する研究論文や活動報告を掲載し発信するため、年に１回刊行します。

個人情報を守る

■学生の皆さんの個人情報は保護されています

個人情報の不正利用や企業などのデータ管理ミスが大きな社会問題となっています。本学では、「個人情報の保護に関する法律」や本学が定める「個人情報及び特定個人情報の保護に関する基本方針」等に基づく適正な情報管理に取り組み、学生の皆さんの個人情報保護に最善を尽くしています。
その一環として、本学では、成績や学籍照会をはじめとする、学生の皆さんの個人情報に関する問い合わせには、保証人を除き、ご家族やご友人からであっても原則として応じません。また、学籍照会につながるため、学外からの電話の取り次ぎや伝言等も行いません。緊急の場合も含めて、本学からの伝達手段は原則としてポータルサイトのみとなります。
なお、安心できる学内環境を維持するため、また仲間同士の信頼関係を損なわないために、学生の皆さんにも高い意識をもって個人情報を扱うよう協力をお願いします。

成蹊学園の環境活動について

成蹊学園は、2008年11月に環境の国際規格であるISO14001の認証を取得しましたが、当初の目的である「学園構成員が環境に配慮した組織的な行動をとれる枠組みを作ること」だけでなく、環境負荷の低減に大きな成果を上げ、在学生にも環境マインドが十分に浸透したことから、2017年11月をもって認証登録を解除しました。現在は、学園全体で地球環境保全に対する意識の向上と課題の解決に向けて、独自の体制で更なる取り組みを進めています。

成蹊大学では、ゴミの分別・減量、節電・節水などの省エネルギーの推進などさまざまな対応を行っていますが、教育機関としてできる環境への最大の貢献は、環境マインドを持った多くの卒業生を社会に送りだすことであると考えています。
学生の皆さんが、学生生活の中で環境に対する意識を高め、「あたりまえの事を躊躇なくできる」学園・大学風土を作り上げてほしいと思います。

通学定期券／学割／団体旅行割引

学生部
本館1F

■通学定期券を購入する

通学定期券は学割料金で購入できます。
各交通機関の窓口に、裏面に在籍確認証を貼付した「学生証」を呈示し、申し込んでください。

⚠ **通学定期券の利用は、現住所と大学を結ぶ最短区間です。就職活動、アルバイト等の理由で通学経路を変更した通学定期券の申し込み、利用はできません。**

■帰省や課外活動等で電車を利用する

JRの片道の営業キロが100kmを越える区間を乗車する際に、「学割証（学校学生生徒旅客運賃割引証）」を利用することで、乗車券が2割引になります。
「学割証」は、証明書自動発行機で発行できます。（有効期限は発行日から3ヶ月間です。）
学割を利用した帰省や旅行では、学生証の呈示を求められる場合がありますので、必ず、学生証を携帯してください。

⚠ **学割証は、本人のみの利用に限られています。他人が使用するなどの、不正使用は厳禁です。**

⚠ **発行方法**
証明書自動発行機（3号館・6号館）
月～金　9:00～17:00
土　9:00～12:00
発行手数料無料

●航空券・長距離バスの学割については、各航空会社・バス会社に問い合わせてください。

■グループ研修・グループ旅行に行く（団体旅行割引制度）

本学学生と教職員（計8名以上）でゼミやクラブの合宿などの団体でJR線を利用する場合は、団体割引が利用できます。（普通乗車券のみ5割引）
ただし、教職員・指導者などの付添人が1人以上同行しなければなりません。
JRみどりの窓口や旅行代理店窓口に備えてある「団体旅行申込書」に必要事項を記入し、「団体旅行証明願（学生部備付）」と「団体旅行申込書（申込み者が旅行会社等からもらってくる）」を学生部へ提出してください。

住まいの紹介／落とし物

学生部
本館1F

■学生部は学生の皆さんの生活支援窓口です

学生生活で困ったこと、わからないことがあったら、まず学生部へ。奨学金相談から課外活動支援まで、学生生活に関わるさまざまな情報やサービスを提供しています。また、大学への要望なども受け付けています。

■一人暮らしを始める時には
ー学生専用マンション・アパート・学生寮の紹介

大学では専門の業者と提携し、学生専用マンション・アパート・学生寮の紹介を行っています。物件探しの際は、まず下記URLにて成蹊大学専用HPを見てください。なお、2～3月に、学内相談会も行いますので、利用してください。

(株)学生情報センター
首都圏リーシングセンター
Tel:0120-749-070

学生マンション総合案内センター
東京駅前センター
Tel:0120-423-214

(株)共立メンテナンス
Tel:0120-88-1030

専用学生寮「ドーミー吉祥寺」
専用国際交流寮「ドーミー井の頭公園」

成蹊大学生の専用寮として「ドーミー吉祥寺」、「ドーミー井の頭公園」があります。
どちらの寮も寮長夫婦が常駐しております。「ドーミー吉祥寺」は定員87名で大学から徒歩約7分と大変通学に便利です。「ドーミー井の頭公園」は国際交流寮として定員58名のうち30名は留学生用です。希望者には朝夕食付とすることもできます。
(問い合わせ先→(株)共立メンテナンス)

■緊急にお金が必要な時には

以下の理由により急にお金が必要になった場合に限り、最高10,000円まで無利子で貸付を行っています。事前に予測できる理由(科目登録料や教科書代金の不足など)や無計画な出費、生活費の補てんには適用しません。

貸付内容

●貸付額	10,000円を上限に相談内容による
●理由	急病、財布の紛失等
●申請資格	使用する本人のみ
●返済期限	1ヶ月以内(無利子)
●借出停止期間	長期休業期間(直前を含む) 卒業年次12月以降
●申請方法	学生証と印鑑を持参して学生部へ申請

⚠**返済期限は必ず守ってください。期限を過ぎた場合は3ヶ月間貸付禁止。返済の延滞が3ヶ月を超えた場合は、以後一切貸付を行いません。**

■学内で物をなくした時には
ー落とし物・忘れ物

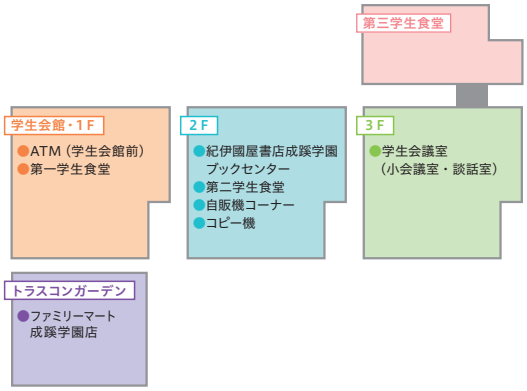
落とし物や忘れ物は、学生部で、原則として3ヶ月間保管しています。学内で落し物や忘れ物を見つけた場合は学生部に届けてください。なお、落し物・忘れ物についての電話での問い合わせには、原則として応じません。学生部窓口にて自分の目で確認するようにしてください。

学生食堂・学生会館・トラスコンガーデン

■学生生活を便利に、快適に
－学生会館

学生会館は、学生の皆さんの生活を応援するサービス施設です。書籍や文具の販売から飲食店まで、市価より安い価格で提供しています。仲間同士で語らえるくつろぎスペースとしても使えます。充実した学生生活に役立ててください。

学生会館内・トラスコンガーデン施設案内



飲食・喫茶

●第一学生食堂（1階）
月～金　10:30～14:00
土　　原則休業
総合食堂として、多様なメニューを提供しています。

●第二・第三学生食堂
（2・3階）
月～金　11:30～13:30

●自販機コーナー（2階）
月～土　7:00～21:00

書籍・文具・日用品

●紀伊國屋書店成蹊学園ブックセンター（2階）
月～金　10:00～17:00
教科書はもちろん、専門書、雑誌など、定価の10%引きで手に入ります。文具や日用品も扱う他、自動車教習所や専門学校、各種検定試験の申し込みができます。

コピー機（2階）

月～金　7:00～21:00

ATM

●学内現金自動預払機
（学生会館前）
月～金　8:45～20:00
土　　8:45～18:00
（コンビニエンスストア内）
月～金　8:00～19:00
土　　8:30～17:00
（営業時間に準じる）

ミーティング

●学生会議室（3階）
小会議室×5／談話室（大会議室）×2
利用方法など詳しくは学生部（本館1階）に問い合わせてください。

■気軽に使えるカフェテリア －トラスコンガーデン

学生会館隣のトラスコンガーデンは、大正時代に米トラスコン・スティール社の工場用プレハブを輸入してつくられた建物です。約280席の広々とした空間にはコンビニエンスストアもあり、昼食や少人数グループの集まりに利用されています。

トラスコンガーデン営業時間

●休憩スペース
月～金　7:00～19:00　　土　7:00～17:00
●コンビニエンスストア
月～金　8:00～19:00　　土　8:30～17:00

■「カフェ＆ホール COMMichi（こみち）」

大学6号館地下1階の多目的に利用できるホールにはカフェが併設されています。165インチの大型マルチディスプレイやグランドピアノ、ギャラリー等を備えたこの空間は、Commons for Communication〈交流を生み出すための共有施設〉という6号館のコンセプトを体現する施設です。

●カフェ営業時間　月～金　10:30～15:00

■飲食施設をグループで利用するには

学生食堂、トラスコンガーデンは、新入生歓迎会やゼミの打ち上げなどのコンパに利用されることもあります。営業時間外は貸切も可能です。時間外の利用は、管財課（本館3階）にご相談ください。

貸切で利用可能な時間

●学生食堂（第二を除く）
月～金　17:00～20:00　　土　15:00～20:00
休日　10:00～20:00
●カフェ＆ホール COMMichi
土日・休日　10:00～20:00
●トラスコンガーデン
月～金　19:00～20:00　　土　17:00～20:00
休日　10:00～20:00

アルバイト

学生部
本館1F

■学業と就労の両立を
ーアルバイト情報の提供

多くの学生の皆さんにとってアルバイトは、社会に出る前の貴重な就労経験となることでしょう。アルバイトとはいえ社会人として恥ずかしくないモラルをもち、就労ルールを守って行動しましょう。また、学業や健康に支障をきたさない範囲で行うようにしましょう。本学では、求人情報提供サイト「成蹊大学アルバイト情報ネットワーク」で信頼できるアルバイト先を紹介しています。

成蹊大学アルバイト情報ネットワーク利用方法

●サイトURL　https://baitonet.jp/seikei/

●登録…新規登録画面で大学発行の電子メールアドレスを登録すると、このサイト用のIDとパスワードが電子メールで届く。(IDの貸与厳禁)

●利用…発行されたIDとパスワードで希望の求人情報を探し、求人先に直接連絡をする。

⚠**もしも、雇用契約内容に疑問を感じたり、ハラスメントや金銭トラブルに遭ったりした場合は、学生アルバイト情報ネットワーク事務局(TEL:03-5325-0283)または学生部に相談してください。**

■アルバイトをする際は

遅刻・欠勤がないように努め、やむをえず遅刻・欠勤する場合は、必ず事前に就業先へ連絡するようにしてください。本学の学生としての良識と誠意を持って就労してください。

■アルバイトのトラブルに気をつけて

⚠**アルバイトを始める際は、必ず「働く条件を書いた書面」をもらって保存しておきましょう。**

⚠**アルバイト中(アルバイト先への通勤時、アルバイト先からの帰宅時含む)のケガは健康保険や学生教育研究災害障害保険は適用されません。治療費などの費用は労働者災害補償保険の対象となります。**

アルバイトのトラブルに関する相談窓口

■労働条件相談ほっとライン(厚生労働省東京労働局)
TEL:0120-811-610
月～金　　17:00～22:00
土・日・祝日　9:00～21:00
※年末年始(12月29日～1月3日まで)は除く

■相談機関

労働基準監督署 検索
総合労働相談コーナー 検索

上記の厚生労働省のホームページにお近くの労働基準監督署や総合労働コーナーの場所が掲載されています。

⚠**法テラス(日本司法支援支援センター)では相談等の法的サービスを提供しています。**

⚠**学生部窓口でも相談を受け付けています。**

⚠**アルバイトのトラブルの際や就職を控えた学生や若者向けの労働条件についてのサイトも活用してください。**

確かめよう労働条件 検索

保険

学生部
本館1F

■学生向け傷害保険が使えます

通学途中やスポーツ時など、学生の皆さんが万一事故に遭った時のために、医療費などの負担を軽減する2種の傷害保険制度を採用しています。

学生教育研究災害傷害保険

全学生が入学時に加入している傷害保険で、財団法人日本国際教育支援協会が運営しています。正課中（授業中）、大学行事中、課外活動中（サークル活動など）、キャンパス内休憩中、通学途中の事故による傷害が補償対象となります。
保険料は本学が全額負担します。

●詳細　http://www.jees.or.jp/gakkensai/
（財）日本国際教育支援協会

●保険金

	正課中・学校行事中	通学中 敷地内移動中	課外活動中
死亡保険金	2,000万円	1,000万円	
後遺障害保険金	120万～3,000万円	60万～1,500万円	
医療保険金	治療日数1日以上：3,000円～30万円	治療日数4日以上：6,000円～30万円	治療日数14日以上：3万～30万円
入院給付金	日額4,000円（180日限度）		

スポーツ安全保険

クラブ活動中の傷害事故や活動時の対人・対物事故を補償対象とする傷害保険及び賠償責任保険です。体育会所属団体、その他一部団体の部員が加入しています。保険料は約半額を本学が負担します。保険金や加入手続きについては学生部に問い合わせてください。

●保険手続手順

学生部へケガの報告　※ケガをした日から30日以内

Formsの申請フォームにて事故報告をしてください。

学生部より返信のメールが来ます
対象の保険をご案内します

学研災が対象の方　※通院中の領収書は保管する
アプリより事故報告をし、治療完了後アプリより保険金請求

スポーツ安全保険が対象の方　※通院中の領収書は保管する
大学へ事故報告の後10日ほどで封書で書類が届きます
治療完了後、書類内に書かれているQRコードより保険金請求

東京海上日動から保険金が支払われる

保険金請求には時効があります。通院が終了した時、または治療日数が270日以上となった時のいずれか早い日の翌日から起算して3年を経過した場合は、時効によって保険金請求権は消滅します。

●保険対象となる通院回数

	通院回数*	対象
授業中 学校行事中	1回～	学研災
通学中（課外活動場所への往復含む） 大学敷地内（課外活動以外）	4回～	学研災（課外活動場所への往復でスポーツ安全保険加入者は1日目よりスポーツ安全保険が適用）
課外活動中（スポーツ安全保険に加入している）	1回～	スポーツ安全保険
	14回～	スポーツ安全保険+学研災

※同一日に複数の病院で治療を受けた場合も1回とする。

奨学金

学生部
本館1F

■奨学金制度とは

奨学金とは、学業、人物ともに優秀であるが経済的な理由により修学が困難な学生を支援し、学業を継続させること、将来成業の見込みのある者に対して学業奨励をはかることを目的とした制度です。
奨学金には、返還の必要のない「給付型奨学金」と、卒業後に返還の義務が生ずる「貸与型奨学金」があります。

■奨学金の種類

本学で扱っている奨学金には「成蹊大学独自の奨学金」、「日本学生支援機構貸与奨学金」、「高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料減免）」「民間奨学財団奨学金」があります。
なお、各種奨学金では給付型奨学金と貸与型奨学金があり、給付型奨学金には応募型と推薦型の2種類の奨学金があります。

⚠ 奨学金に関するお知らせは、原則として大学ホームページ・ポータルサイトで行います。
募集要領、応募期間、採用後の手続き等、間違いのないようにしてください。

⚠ 奨学生である者が、学業・品行等が奨学生として適当でないと判断されたとき（留年や懲戒処分を受けた場合等）は、奨学金の支給停止・廃止等の処置を受けることがあります。

■応募から奨学金支給・返還まで

※奨学金に応募する前に、奨学金制度の意味を十分理解し、自分にとってなぜ奨学金が必要なのかよく考えたうえで応募してください。安易な考えで奨学金に応募することは謹んでください。
※奨学金は学生本人が受けるものであることを、十分理解してください。

奨学金応募に関する通知
3月中旬に大学ホームページおよびポータルサイトにて、応募方法等についてお知らせします。

↓

応募
必要書類をそろえ、定められた期間内に応募してください。（4月上旬～中旬頃）
注…応募期間に申請書類の提出がない場合は、応募できません。

↓

選考
家計・学力・人物の基準により選考します。
各基準値は、奨学金の種類によって異なりますので、「奨学金ガイド」（大学ホームページで公開）を参照してください。

↓

奨学生候補者発表
ポータルサイトにて通知します。（5～7月頃　奨学金により異なります）

↓

採用手続き
採用候補者は、定められた期間内に採用手続きをしてください。
手続きをしないと採用が取り消されます。

↓

奨学金交付
採用が決定し、奨学金が交付されます。採用後もさまざまな手続きがあります。
手続きを怠ると奨学金が停止となることがありますので、ポータルサイトで確認するよう心がけましょう。

↓

奨学金の返還
貸与型奨学金は卒業後、返還する義務が生じます。
返還を怠ると「延滞者」として登録され、クレジットカードの利用が制限されたり、各種ローンが組めなくなることがあります。

⚠ 大学独自の奨学金の募集は、原則として、年1回・4月のみです。
⚠ 該当年度に原級（留年）の学生は応募資格がありません。
⚠ 奨学金に関する詳しい情報は、大学ホームページおよびポータルサイトに掲載する「奨学金ガイド」を参照してください。

■奨学金制度の概要

本学独自の奨学金

成蹊大学給付奨学金 （応募型）	学部１～４年次生対象。 学業成績、人物ともに優秀で、学費の援助を必要とする学生。 年額：30万円を給付。支給期間：1年間
成蹊大学地方出身学生予約型奨学金 （成蹊大学吉祥寺プリリアント奨学金） （応募型）※入学前に採用決定	学部１～４年次生対象。 学業成績、人物ともに優秀で、学費の援助を必要とする地方出身学生。 年額：45万円を給付。支給期間：入学時から連続した4年間
成蹊大学入学試験特別奨学金 （学部推薦型）	理工学部１年次生のS方式入学試験合格者対象。 年額：授業料の1/2相当額。支給期間：1年間
成蹊大学学業成績優秀者奨励奨学金 （学部推薦型）	学部２～４年次生の成績上位者対象。 学業奨励を目的とした奨学金。 年額：10万円を給付。支給期間：1年間
成蹊大学社会人入学生奨学金 （応募型）	社会人入学試験に合格した、２～４年次生対象。 前年度の学業成績、人物ともに優秀で、学費の援助を必要とする学生。 年額：30万円を給付。支給期間：1年間
岡野奨学金 （応募型）	学部２～４年次生対象。 学業成績、人物ともに優秀で、学費の援助を必要とする学生。 年額：９万円を給付。支給期間：1年間
関育英奨学金 （応募型）	電気、原子力を専攻する、理工学部、理工学研究科の学生が対象。 学業成績、人物ともに優秀で、学費の援助を必要とする学生 年額12万円を給付。支給期間：1年間
清水建設奨学金 （学部推薦型）	学部３・４年次生の学業成績上位者対象。 清水建設の寄付金を資金とした奨学金。 年額：20万円を給付。支給期間：1年間
成蹊会育英奨学金 （本学同窓会組織が実施している奨学金） （応募型）	（貸与）学部２～４年次生および大学院博士前期１年次生の学生が対象。 学業成績、人物ともに優秀で、学費の援助を必要とする学生。 月額：５万円を貸与（無利子）。貸与期間：最短修業年限 （地方出身者に対し、月額３万円を給付する生活支援制度あり） （給付）学部２～４年次生および大学院博士前期１年次生の学生が対象。 学業成績、人物ともに優秀で、学費の援助を必要とする学生。 月額：４万円を給付。支給期間：最短修業年限

学外の奨学金（支給期間は原則最短修業年限まで）

日本学生支援機構　第一種貸与奨学金（無利子） ※応募型	学部１～4年次、大学院の学生が対象。
日本学生支援機構　第二種貸与奨学金（有利子） ※応募型	学部１～4年次、大学院の学生が対象。
日本学生支援機構　給付奨学金 （高等教育の修学支援新制度）※応募型	学部１～4年次の学生が対象。

※申込基準、貸与・給付金額等は、日本学生支援機構HPを参照　http://www.jasso.go.jp/shougakukin/index.html
※新入生で高校在学中に、日本学生支援機構奨学生採用候補者となっている学生は、「採用候補者決定通知」を学生部に提出してください。
大学での手続きを怠ると奨学金が支給されません。

※上記の他、学外の奨学金として「関彰育英会」、「春秋育英会」、「三菱UFJ信託奨学財団」、「中村積善会」、「日揮・実吉奨学会」、「エフテック奨学財団」、「OBC和田財団奨学金」「旭硝子奨学会」などの各奨学財団の奨学金への応募ができます。

■家計の急変で学業の継続が困難になったら

年度途中で家計支持者の事情により家計が急変し、学業の継続が困難となった場合は緊急、応急採用等の奨学金がありますので、学生部に相談してください。

■教育ローン

奨学金の他に金融機関の教育ローンがあります。日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の他、本学提携の教育ローンがありますので、資料が必要な方は学生部窓口で相談してください。（申込みは直接、各金融機関へお願いします。）

⚠ **この他に、大規模自然災害により経済上就業が著しく困難になった場合に、納付金の減免を受けることができる制度があります。**

ボランティア支援センター

ボランティア支援センター
本館１F

■ボランティア支援センターについて

ボランティア支援センターは、成蹊大学における学生及び教職員によるボランティア等の地域・社会貢献並びに地域交流活動に対する意識の高揚を図り、学生及び教職員が行うボランティア活動等について支援することを目的として設置しています。

●開室時間…平日（月曜～金曜）
9:00～11:30／12:30～17:00
●場所…本館１階北側

■地域や社会と「つながる」きっかけに
…ボランティア活動に取り組んでみよう

ボランティア活動は、『自発的な意思に基づき他人や社会に貢献する活動』のことを言います。一言でいうと社会貢献活動ですが、地域の花の植え替えなど簡単にできる活動や、災害で被災者支援を行う活動、世界的に取り組んでいるSDGsに関することなど、多種多様な活動があります。

■ボランティア活動をはじめるには

１．どんな活動をしたいかイメージしよう

ボランティア活動は、様々な方を対象として、様々な場で行われており、多種多様な活動があります。たとえば…

●子ども　●スポーツ
●障がい者　●文化・芸術
●高齢者　●まちづくり
●外国人　●環境・自然　など

ご自分の興味・関心にあった活動は何でしょうか？イメージするところから、活動が始まります。

⚠ ボランティアに関する情報は、WEB上からも簡単に探すことができ、活動の申し込みもできます。

⚠ 活動募集情報を見る際には、主催団体がどのような活動をしているか、皆さんが安心・安全に活動できる内容なのか、確認と注意が必要です。

２．ボランティアコーディネーターに相談しよう

ボランティア支援センターでは、専門職であるボランティアコーディネーターが常駐しています。ご自分が活動しているイメージがわかない、何をしようか迷っている等の活動に関する質問、ボランティア募集情報の提供もしています。気軽に聞いてみましょう。

⚠ ボランティア支援センターでは、武蔵野市を中心とした様々な地域、分野で活動している団体とつながりがあり、皆さんが安心して活動できる情報を多数取り揃えています。そのつながりから、皆さんに活動先を紹介することができます。

3．ボランティア保険に加入しよう

活動中の物品などを壊した場合、活動中の怪我や相手に対してけがを負わせた場合、また、活動先への行き帰りで起きた事故などに手厚く保障されます。活動の前日までに加入しましょう。

⚠ **ボランティアセンター武蔵野やお住まいの市区町村の社会福祉協議会にお問い合わせください（ボランティア支援センターで加入手続きはできません）。**

ボランティア支援センターのイベント、プログラムに参加してみよう。

ボラセンでは、活動に役立つ講座や交流会などを開催しています。過去の事例をここで紹介します。

●はじめてボランティアプログラム

ボランティア初心者も気軽に参加できるプログラムです。

…海外支援のための切手貼りボランティア
　知的障がい者との交流会

●成蹊ボランティアプログラム

国内外を取り巻く様々な社会課題を学び、体験し、実践につなげるところまでのプログラムです。プログラムの経験により、深い学びが得られます。

…子どもへの学習支援、防災・減災、環境、
　地域、共生社会、福祉　など

●秋のボランティアウィーク

ボラセンの学生スタッフSeiviorが企画・運営するボランティアイベントです。

…SDGsすごろく、ボランティアかるた
　ユニバーサルスポーツ大会
　社会課題に関するワークショップ

●ボランティアカフェ

ボランティア活動をしている学生や、日頃から社会貢献活動をしている外部団体の方を招いて、お話を聞いたり、交流したりできるイベントです。

…学生ボランティア団体の活動紹介
　夏休み前の海外ボランティアの紹介

ボランティア支援センターではこんなこともしています！

●資金面でサポートします～社会活動支援奨学金～

「社会活動支援奨学金」は、ボランティア活動に利用でき、遠方（国内に限る）で活動する際の交通費、宿泊費も対象になります。また、部やサークルの他、有志グループや個人の応募も可能です。活動内容に関すること、応募書類の書き方はスタッフが相談に応じます。

●学生団体の活動をサポートします ～学生ボランティア団体サポート制度～

ボランティア団体（サークル、グループ）の設立、円滑な活動を支援する制度があり、以下のサポートを行っています。

- 物品、物品保管BOX、セミナースペース貸し出し
- ボランティアコーディネーション検定３級の受検料補助、その他、研修や団体間の交流会の実施

詳細はボランティア支援センターまでお尋ねください。

ボランティア支援センター
TEL：0422-37-3448
メールアドレス：svc@ms.seikei.ac.jp
ホームページ：
https://www.seikei.ac.jp/university/volunteer/

X（旧Twitter）：@seikei_vc

セクシュアル・ハラスメント
アカデミック・ハラスメント等　ハラスメント防止委員会

■ハラスメントは他人事ではありません

大学環境はひとつの社会であり、人間関係を学ぶ場でもあります。さりげない言動ひとつで友情が生まれることもあれば、何気ない一言で傷つけ合うこともあるでしょう。いきいきとしたコミュニケーションが生まれる環境をつくるには、関係者全員の意識を高めていく必要があります。

その一つが、ハラスメントに対する取り組みです。

大学におけるハラスメントには、主に性的な言動による「セクシュアル・ハラスメント」、教育・研究に関連する「アカデミック・ハラスメント」があります。

セクシュアル・ハラスメントとは、相手の意に反する性的言動により、不快感や不利益を与えること、または教育・研究及び学習環境を悪化させることをいいます。

アカデミック・ハラスメントとは、教育・研究上の地位や人間関係などの優位性を背景に、適正な範囲を超え、精神的・身体的苦痛を与えること、または教育・研究環境を悪化させることをいいます。

本学では、上記のほか、その他のハラスメントとして一気飲みの強要をするなどのアルコール・ハラスメントやSNS上での誹謗中傷や差別的な内容を発信するといったソーシャルメディア・ハラスメント、性別役割分業意識にもとづく嫌がらせのジェンダー・ハラスメントなど全てのハラスメントを対象にしています。

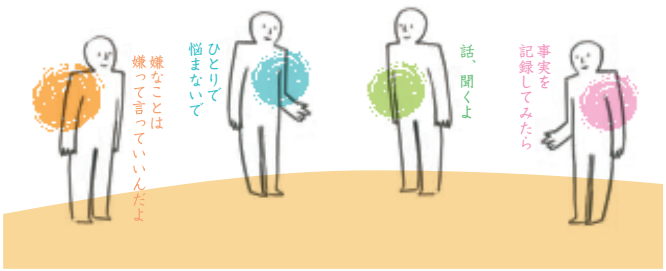
「個性の尊重」を教育理念に掲げる本学でこのような人権侵害が起こらないよう、成蹊学園ハラスメントの防止等に関する規則に基づき厳しい姿勢で臨みます。

セクシュアル・ハラスメントの例

- 教員が単位付与などを条件に性的な関係を迫ったり食事やデートに誘ったりする
- 性的な内容の電話をかけたり、手紙やＥメールを送り付ける
- 体重やスリーサイズを聞き出す
- 容姿や身体的特徴をからかう
- コンパの席でお酌を強要する
- 不必要に相手の身体に接触する
- クラブやサークルなどで性的な誘いに応じないと嫌がらせをして居づらくする
- セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）に対して差別的なことを言ったり、他人に暴露する

アカデミック・ハラスメントの例

- 放任主義と称して、研究指導やアドバイスをしない
- 「お前は馬鹿だ」と罵倒したり、「こんな論文を見るのは時間の無駄だ」等と言ったりして、精神的に虐待する
- 心身の健康を害する可能性があるような不当な課題達成を強要する
- 文献・図書や機器類を使わせないという手段で、研究遂行を妨害する
- 研究と無関係な雑用を強いる
- 研究成果の収奪やアイディアの盗用をする



■ハラスメントを起こさないために

ハラスメントは、個人の尊厳を傷つけるとともに、大学内の人間関係を壊すことにもなります。大学で学ぶ者として、ハラスメントを起こさないために、日頃から次のようなことを心がけましょう。

- 性に関する言動の受け止め方には個人や男女間・世代間で差があることを認識していますか。従来は当たり前のことと考えられていたことや、本人にとっては悪気のないつもりの言動でも、相手を傷つけるかもしれないことに注意しましょう。
- 日常生活にひそむ男女の役割といった固定的な性別役割分業意識から脱し、男女間の対等な関係づくりを心がけましょう。
- 積極的なYESでなければNOと捉えて、相手の意思を丁寧に確認しましょう。
- 自分の周囲のハラスメントを黙認していませんか。見て見ぬ振りをすることは、ハラスメントに加担していることになります。第三者としてハラスメントと思われる事態に遭遇したら、弱い立場の人の心情を理解するように努めましょう。

■被害にあっていると感じたら

もしハラスメントにあっていると感じたら、言葉や態度ではっきりと意思表示をしても大丈夫な相手かを見極めましょう。意思表示ができない場合には、我慢せずその場を離れましょう。また、被害にあったら記録を残しておくことも大切です。

ひとりで悩まず信頼できる人に相談しましょう。

本学ではハラスメント相談員が学生の皆さんの相談に応じています。ストーカーや交際相手に関する被害など、学内の問題でなくても相談できます。匿名の相談も受け付けています。秘密は厳守しますので、気軽に相談してください。また、被害を受けた当事者だけでなく、ハラスメント行為を目撃した人、被害者から相談を受けた人なども相談することができます。

相談員

- 専門相談員
  ［相談時間］
  ホームページに掲載しています。
  TEL 0422-37-3985
  shsoudan@jim.seikei.ac.jp
- 学内相談員
  学内相談員の名前、連絡先はホームページに掲載しています。

相談方法

- 電話またはメールで希望する相談員に直接連絡してください。
- 相談員に連絡がつかない場合などは、総務課、健康支援センター、学生相談室が相談受付窓口となっています。氏名・連絡先を記載した書類を封筒に入れ、窓口に提出してください。窓口から相談員に迅速に取り次ぎます。その際、希望する相談員を指定することもできます。

  ※相談員・相談方法など詳細については、リーフレット、ガイドライン、ハラスメント防止委員会ホームページを参照してください。
  https://www.seikei.ac.jp/gakuen/about/efforts/harass/

大学保健室

■大学保健室は皆さんの健康をサポートします

大学西門そばの大学保健室は、体調を崩した時はもちろん、普段も心身の健康や生活習慣などについて相談できるサポート施設です。保健師、看護師が常駐している他、校医（精神科医含む）やカウンセラーへの相談もできます。尚、その際の内容は守秘義務により守られますので、安心して利用してください。

利用案内

- ●健康相談
- ●定期健康診断
- ●学校感染症に関する罹患報告と欠席した授業についての手続き
- ●カウンセリング（公認心理師／臨床心理士）
- ●体脂肪率・血圧測定、アルコールパッチテスト
- ●病気やケガの応急手当や休養
- ●各種健康教室
- ●医療機関、健康情報の案内
- ●禁煙サポート
- ●献血開催協力
- ●救急講習会等の実施（学内での実施／外部実施の窓口）

利用時間

開室時間	月～金 土	8:30～11:30 12:30～17:00 9:00～12:00
［相談］		※11:30～12:30は除く
内科健康相談	曜日・時間については保健室HPをご確認ください	
精神科健康相談	曜日・時間については保健室HPをご確認ください	
公認心理師／臨床心理士	月～金	10:00～16:30
保健師、看護師	月～金 土	9:00～16:30 9:00～11:30

■健康保険証は持っていますか？

健康保険証は医療機関を受診する際に必要ですので、携帯して下さい。

■感染症にかかったら

学校感染症にかかった場合は、罹患報告が必要となります。大学保健室HPを参照し罹患報告フォームより報告をしてください。
また、医師に指示された出席停止期間に従い、感染の危険がなくなるまで自宅療養してください。

●大学保健室HP
https://www.seikei.ac.jp/university/campuslife/hoken/

■欠席した授業の扱い

1．本学指定の学校感染症に罹患した場合

●出席停止期間の授業欠席については、所定の手続きをとることで「出席扱い」となります。詳細は大学保健室HPを確認してください。

2．本学指定以外の学校感染症に罹患した場合

●担当教員に相談してください。
●1週間以上欠席する場合は、教務部に相談してください。

欠席した授業の取り扱いに変更が生じる場合は、ポータルサイトや大学保健室HP等に随時掲載しますので、必ず確認するようにしてください。

■健康診断は毎年受けましょう

年1回、4月に**定期健康診断**を実施しています。自分の健康状態を把握しておくため、また将来の進学・就職活動のためにも、毎年必ず受診してください。健康診断項目は本学の指定項目となります。日程ほか詳細についてはポータルサイトや大学保健室HPでお知らせします。

健康診断の結果と再検査

健康診断結果は指定のホームページ上で閲覧できます。**結果の郵送は行っていません。閲覧方法については、ポータルサイトにてお知らせします。**

健康診断結果で再検査もしくは精密検査を受けるよう指示があった場合は、できるだけ早めに医療機関で検査を受けてください。

受診できなかった時には

学外医療機関で自費にて健康診断を受け、結果を大学保健室に提出します。所定の診断項目を満たすよう医療機関に直接申し込んでください。費用は受診項目により異なりますが、約2,500円～10,000円程度です。受診できる医療機関については大学保健室で紹介しています。

健康診断証明書の発行条件

健康診断証明書は進学・就職・留学などの際に必要となります。以下の条件を満たした場合に発行されます。

❶ 年度内に健康診断を受けていること
❷ 指定の検査項目をすべて受けていること

健康診断証明書発行方法

- ３号館、６号館１階の証明書自動発行機で発行できます。
- 学外で健診を受けた方は、保健室へ結果を提出後、発行に３開室日程度かかることがあります。
- 年度をさかのぼって発行することはできないため、年度内の結果のみ発行可能です。
- 健康診断証明書の掲載項目は、「身長」「体重」「視力」「血圧」の４項目のみです。その他の項目（胸部レントゲン等）を追記したい場合は、証明書発行前に保健室にその旨を申し出てください。

■禁煙サポートについて

健康増進法の一部を改正する法律（平成30年法律第78号）により、第1種施設である成蹊大学は、敷地内禁煙となり、キャンパス内では、屋内・屋外とも喫煙（燃焼式・加熱式・電子タバコのすべてを含む）はできません。

喫煙は喫煙者の多くの疾病の原因となるばかりでなく、受動喫煙により非喫煙者の健康障害の原因ともなります。

喫煙習慣のない方は、このまま吸わない生活を続けてください。現在、喫煙習慣のある方で、禁煙にチャレンジしたい方、禁煙に興味がある方、今すぐではなくてもいつか禁煙したいと考えている方は、ぜひ大学保健室に来てください。喫煙状況や禁煙についての意志などを相談しながら、禁煙に向けてサポートしていきます。

■一度だけでも薬物乱用

薬物乱用とは、社会ルールからはずれた方法や目的で、薬物を使うことです。危険ドラッグ、麻薬や覚醒剤、MDMAなどの違法薬物は、たとえ一回だけの使用でも乱用になり、同時に犯罪になります。また、医薬品は病気や傷の治療に使いますが、こうした目的以外に使えば、薬物乱用となります。

■薬物の恐ろしさ

薬物使用による事故や救急搬送が、身近でも起こっています。薬物の恐ろしさは、人間が生活していく上で最も大切な脳を侵すことにあります。

薬物は、一時的にいい気分になると言われていますが、その作用が切れたときの絶望感や不安感は、耐えられないほどに強く、それから逃れるために、またドラッグに手を出してしまい（依存）、次第に自分の意志では止められなくなってしまいます。

また、繰り返し使用していると、一回に使う量がどんどん増えていきます（耐性）。こうなると、薬物欲しさに暴力事件を起こしたり、窃盗などの犯罪に手を染めるなど、薬物無しでは生活できなくなります。

さらに、いったん薬物依存症に陥ると、治療には長い期間が必要となります。その間に家族や友人を失ったり、若い人は将来が閉ざされ、一生を台無しにしてしまいます。

薬物乱用の危険性は身近にあります
決して自分には関係ないと思わないで！

■本学の薬物乱用者への措置

近年、若者の間では大麻やMDMA、危険ドラッグの乱用が急増しています。薬物は、一度その人を捉えたら、絶対に放しません。多くの薬物依存者が「一度だけなら…」と思って始めた結果、薬物から離れられなくなり、人生を台無しにしているのです。

『本学では、薬物乱用者に対して、厳正な態度で臨んでいます。』

⚠ **薬物乱用は本人の心身を蝕み、家族や周囲を不幸にし、重大な犯罪など社会的な問題にまで至る行為です。いかなる動機があろうと、薬物には絶対に近づかないこと、手を出さないことが一番です。それでも乱用してしまった場合、本人による自助努力だけでは解決も回復も望めません。隠さず、恐れず、勇気を持って相談しましょう。個人情報は守られます。**

薬物乱用に関する相談窓口

■東京都立精神保健福祉センター（こころの健康相談）
TEL 03-3844-2212
月～金…9:00～17:00（祝日と年末年始をのぞく）

■警視庁ヤング・テレホンコーナー
TEL 03-3580-4970（24時間受付）
月～金…8:30～17:15（専門の担当者が対応）
土日祝・夜間（宿直の警察官が対応）

■ASK(相談、治療、機関などの紹介)
TEL 03-3249-2551　　HPあり

■東京ダルク
TEL 03-3875-8808
月～土…9:30～17:00　　HPあり

■NPO法人全国薬物依存症者家族連合会
TEL 03-5856-4824　　HPあり

学生サポートセンター （学生相談室・障がい学生支援室）

1号館2F

学生サポートセンター（通称サポセン）は学生相談室と障がい学生支援室で構成されています。

サポセンは、「1号館2階」にあります。学生相談室・障がい学生支援室はどちらも共通の受付窓口で相談申込を行います。
事前の相談予約は「0422-37-3807（受付）」までご連絡いただくか、サポセンwebサイト「オンライン受付フォーム」をご利用ください。

新規相談受付フォーム

■学生相談室

学生相談室は学業、人間関係、進路やパーソナリティ、心の健康などについて、専門のカウンセラー（臨床心理士・公認心理師）が相談に応じています。成蹊大生のみなさんに欠かせない存在として年間のべ3000件以上も利用されています。
相談方法は対面相談の他にZoom相談や電話相談も可能、個人の秘密は守られます。
相談内容の一部を示しますが、みなさんが、自分の大切なことを話せる場所として活用してくださることを願っています。

相談内容

- 授業の内容についていけない／ゼミやサークルの人間関係がうまくいかない／恋愛や性の悩みを話したい／家族との関係で困っている
- 自分の性格を変えたい／何もする気が起きない
- 大学生活に満足できない／将来やりたいことがわからない／心身の不調（不安・緊張・不眠など）がある／発達障がいかもしれない。。。

■障がい学生支援室

成蹊大学は、障がい学生支援に関する基本方針に基づき、障がいのある学生が障がいのない学生と平等に学修できることを目指しています。障がいのある学生とは、視覚障がい、聴覚障がい、肢体障がい、内部障がい、及び発達障がいを含む精神障がいにより、継続的に修学または学生生活に相当な制限を受ける状態にある学生です。障がい学生支援室では、こうした学生を対象に、障がいを理由に生じる修学・学生生活・進路上の困難を一緒に整理しながら、必要な支援や配慮が得られるようにコーディネートや助言を行っています。修学上の合理的配慮をご希望の際には、関係教職員と連携のうえ、学内における適切な配慮の提供がなされるよう学生サポート運営委員会において協議をすすめていきます。 障がいについて相談することで、成績や進路など不利益を被ることはありません。学業・学生生活上の配慮を希望する場合に、どうぞお気軽にお問い合わせください（必要かどうかの相談も含みます）。

■個別相談以外のすべての成蹊大生のためのサービス

- サポセンwebサイトで最新の情報をご確認ください。
- サポセンの利用の有無にかかわらず、すべての学生のみなさんの自己探求や心と身体の健康、将来に役立つイベント（ヨガや講演会など）を企画しています。開催方法は対面の他に、Zoom・動画配信など適宜活用します。
- らんちょんミーティング：春に開催される「ランチイベント」。ランチはサポセンで準備します。新たな友だちとの出会いをランチタイムに！

公式ウェブサイト

同窓会 ～成蹊会～ 卒業生も大学を支えています

本館3F

■成蹊会の設立目的

本学の同窓会は一般社団法人成蹊会として組織・運営されています。
1936（昭和11）年、当時の成蹊小学校・旧制高等学校などの各同窓会が団結し、1912年の学園創立以来の卒業生団体として成蹊会を設立しました。その目的は、「学園建学の精神の発揚を促進し、学園の後援および育英を行うとともに会員の親睦・研修を図り、もって教育の進展に寄与する」ことにあります。
1955（昭和30）年には文部大臣（文部科学大臣）の許可を受けて公益法人の法人格を取得し、社団法人として活動してきましたが、2013年４月に一般社団法人へ移行しました。今では国内外に10万人を越える会員を持つ組織となりました。
成蹊会は卒業生団体として、大学や小学校、中学校、高校の在校生への支援と同窓会事業を２本の柱とし活動しています。

■成蹊会の事業

支援活動（公益事業）
成蹊会は本学園と連携し、在学生に対して次の支援活動を行っています。

事業対象	事業	事業内容
在校生	育英奨学	・高校生・学部学生・大学院生への奨学金貸与及び給付
	国際交流	・交換留学生支援金贈呈
	スポーツ振興	・大学体育会、小学校・中学校・高校に助成金贈呈 ・特別強化指定団体への助成金贈呈 ・大学の学内運動競技大会・成蹊レガッタに奨励金贈呈 ・学園各学校の優秀団体・個人に奨励金贈呈
	文化振興	・欅祭（大学）、蹊祭（中高）を主催する在校生に助成金贈呈 ・大学文化会・新聞会の活動充実のための助成金贈呈

※その他、学園教職員への「学術・教育研究助成」や成蹊の名を高める活動に対する「チャレンジ助成」などの支援を行っています。

同窓生相互の交流

卒業後10年毎に開催する「周年同窓会」の支援をはじめ学校・学部の同窓会、各地域の同窓生のつどい、ゼミ・クラブ等のOB・OG会の開催などの活動を支援しています。

交流活動

毎年３月の最終日曜日に、学内キャンパスでホームカミングイベント「成蹊桜祭」を主催しています。多くの卒業生が、模擬店やステージ公演などのイベントに参加します。開催日当日は卒業生だけでなく、小学校から大学まで本学園の在校生や教職員、関係する方々も大勢来場されます。「宇（いえ）は大なり、母校成蹊の宇」という校歌の一節を彷彿とさせる、成蹊らしい１日です。皆さんもぜひ足を運んでください。

広報活動

●成蹊会誌

毎年夏と冬に会報「成蹊会誌」を発行しています。各界で活躍する先輩たちによる寄稿や、全国各地で開かれる同窓の集いの模様、講演録など、同窓生の多彩な活躍ぶりを紹介しています。

●成蹊会ホームページ

成蹊会のホームページでは、各地域成蹊会開催案内や各種イベント情報、集まりの最新活動報告や生の声が閲覧できます。同窓生の情報交換の窓口ともなっています。大学ホームページからもアクセスできます。

成蹊会ホームページ

https://www.seikei-alumnet.jp/

■成蹊会DCカード(クレジットカード)

卒業生・大学生・在校生保護者を対象に発行しています。

カード利用額の一部が成蹊会に還元され、母校支援を中心とした公益事業に活用されています。

学生カードは、年会費が無料で海外旅行保険も自動付帯されています。

■成蹊会への問い合わせ

成蹊会事務局　本館3階

平　日　9:00～17:00

土曜日　9:00～12:00

TEL 0422-51-2244

FAX 0422-54-6766

e-mail：seikeikai@jim.seikei.ac.jp

https://www.seikei-alumnet.jp/

各種正課外プログラム

■正課外プログラムに参加しましょう

本学では正規授業の他にも数多くの活動プログラムを用意しています。より専門的な学習のための講座から生活に直結する身近なテーマまで、内容も形態もさまざまです。有効に活用して自己研鑽の糧にしてください。

⚠**今年度のプログラム内容、日程などは各問合せ先の掲示板または、ポータルサイトで随時告知します。**

■正課外プログラム（昨年度実績）

学習・教養

●海外留学危機管理セミナー

前後期各１回実施　問合せ先／国際教育センター国際課

留学で万一の際に役立つ情報を提供。海外での危機管理や緊急時の対処法を紹介します。

●成蹊大学公開講座

2024年度は６回実施（学生・一般対象）

問合せ先／総合企画課

詳細が決まり次第ホームページでお知らせします。

●シンポジウム・講演会・映画上映

年数回実施　問合せ先／アジア太平洋研究センター

国内や海外の研究者を招いてのシンポジウムや講演会は学生の皆さんにも公開しています。また、さまざまなテーマの映画上映会も行っています。詳しくはポータルサイトでお知らせします。

学生生活支援

●らんちょんミーティング

５月第２木曜日実施　問合せ先／学生サポートセンター

主に新入生対象。大学生活への疑問や不安を話し合い、出会いや情報交換につなげるグループプログラムです。

●サポセンイベント

６月頃実施　問合せ先/学生サポートセンター

学生同士の交流プログラムです。昨年度は「アナログゲームで楽しもう！」と題して、カードゲームなどを楽しみました。無心に遊ぶことは心にもよいのです。

●講演会

11月頃実施　問合せ先/学生サポートセンター

昨年度は東京大学の藤原祥子先生を講師にお迎えし「先延ばしを克服する！！」と題した講演会を開催しました。なぜ先延ばしをしてしまうのか、どうしたら取り組みやすくなるのかをレクチャーだけでなく、参加者自身で振り返りながら、具体的な克服のためのアイデアを得る有意義な時間となりました。

●ヨーガ

10月頃実施　問合せ先／学生サポートセンター

充実した学生生活とこころの健康のためのプログラム。心と密接な関係をもつ「からだ」からアプローチするヨーガを実施します。

●成蹊ボランティアプログラム（SVP）

通年実施　問合せ先/ボランティア支援センター

はじめて「ボランティア活動をしたい！」という学生を主な対象に、ボランティアを「知る」ところから「実践」するところまでサポートするプログラムです。

施設の利用

管財課 本館3F　学生部 本館1F

■学生向けミーティングルーム

学生の皆さんがグループミーティングのできる場所は学内各所にあり、利用条件もさまざまです。特に教室の利用には許可が必要ですので覚えておきましょう。また、施設利用後には整理整頓を心がけ、居心地の良いクリーン・キャンパスを維持しましょう。

ミーティングのできる施設

- 学生会館3階（小会議室・談話室）
- 各教室
- トラスコンガーデン
- 学生会館食堂

■教室を利用したい時は

昼休みや放課後などの授業時間外に限って、サークルや部活などの学内団体で教室を利用することができます。ただし試験期間中は全面利用禁止です。利用を希望する際は学生部に許可を得てください。

教室利用手続方法

- 定期利用の場合
  学内団体を対象として4月に一括手続きを行います。「長期教室使用願」に必要事項を記入して提出してください。
- 一時利用の場合
  その都度、ポータルサイトにて教室予約を行います。休日、祝日に使用する場合は、学生部に「教室使用願」を提出してください。
- イベントなどを実施する場合
  団体内ミーティング以外の目的で集会を行う場合は、「教室使用願」とは別に「行事集会届（願）・参加者名簿」の提出が必要です。

■昼休みにはスポーツを

グラウンドや体育館などの体育施設は、主に昼休みの時間帯に学生の皆さんに開放されています。所定の窓口で受付を済ませて利用してください。体育館や卓球場では上履き、テニスコートではテニスシューズの使用が義務づけられています。利用の際には必ずスポーツウェアに着替え、各施設に掲示されている使用上の注意を読みましょう。ケガのないよう、準備運動は欠かさずに。

体育施設利用時間・受付窓口

施設	利用時間	受付窓口	申込受付日
サッカー場／ハンドボールコート 大学テニスコート	月～金 9:00～14:50	大学体育館事務室	利用当日の 8:45より
大学体育館／大学小体育館／卓球場	月～金 9:00～14:50		
けやきグラウンド	月～金12:25～13:00		
野球場／北プール／南体育館	一般学生使用不可	—	—

※開放時間の4時限目以降については、体育会所属団体が優先使用となりますが、当該団体が使用していない場合に限り、一般学生も使用は可能です。ただし、時刻は16時までと制限があり、大学テニスコートとけやきグラウンドは使用できません。
※詳細な手続き、時間帯については、『課外活動の手引き』を参照してください。

学内イベント

学生部
本館1F

■学内運動競技大会

通称「学運」。2017年度より名称を「学内運動競技大会」に改め、内容も新しくなりました。年に一度体育会本部を中心とする実行委員会のサポートのもと6月下旬に開催される本学の体育祭です。従来の陸上競技に加えサッカー、バレーボール、バスケットボールなどさまざまな競技が繰り広げられます。クラブ、サークル、クラス、ゼミなどいろいろなグループで参加することができます。2025年度は第65回大会となります。

※開催日は雨天でも休講。
　中止の場合は、体育会本部から案内します。
※募集要領はポータルサイト、または掲示板等で告知します。

■学内競漕大会

「成蹊レガッタ」と呼ばれる恒例のボート競技大会。体育会本部、漕艇部のサポートのもと5月に行われ、2025年度は第55回。戸田オリンピックボートコースで腕を競います。レースはナックル・フォアという艇で行われ、1チーム5人編成。学陸と同様さまざまなグループから出場する学生チームに、教職員も交じって奮闘。漕艇部員のサポートで、まったくの初心者も安心して多数参加しています。見ているだけでも楽しいイベントです。

※開催日休講、雨天決行。
※募集要領はポータルサイト、または掲示板等で告知します。

■四大学運動競技大会

通称「四大戦」。旧制高校時代から交流のある、成蹊・武蔵・成城・学習院の4大学対抗で行われます。4大学が毎年持ち回りで当番校となるため、在学中に一度は本学で開催されることになります。2025年度第76回大会は、成城大学で開催です。競技は、体育会のクラブ同士が競う正式種目、各大学より選出された有志団体が競う一般種目、教職員が競う教職員種目の3種。春から休日などを利用して競技が行われ、10月下旬の本大会で正式種目・一般種目の合計得点により総合順位が決まります。

※開会式当日休講。
※募集要領はポータルサイト、または掲示板等で告知します。

■欅祭

毎年11月後半に2日間かけて行われる大学祭です。本学のシンボルとなっている欅並木のもと、学生の皆さんが出店する模擬店やライブ・パフォーマンスが催され、大勢の学内外来場者で賑わいます。また屋内では各クラブ・サークルなどの諸団体が活動の成果を展示します。運営の中心となるのは学生有志による学園祭実行委員会の欅祭本部で年間を通じて活動しています。2025年度は第64回を迎えます。

※準備・開催日・復旧で、計4日間。

団体活動の諸手続き

学生部
本館1F

■多彩なクラブ・サークルがあります

本学には約80団体に及ぶ正規クラブがあり、学生の皆さんが主体となって運営する体育会・文化会のもとで活動しています。この他、大学に届け出ている自主サークルも約40団体あります。興味のあるクラブ・サークルを探してみましょう。活動時間の許す限り、複数のクラブ・サークルに重複入部することもできます。

■クラブ・サークルは毎年の登録が必要です

クラブ・サークル活動に関する事務窓口は学生部です。すべての団体は、毎年3月末までに窓口に学生団体登録届を提出する必要があります。届け出の際には、その年の年間行事計画、年間予算計画、顧問教授、団体規約、部員名簿（新規設立団体のみ）を報告することになっています。各団体であらかじめ1年間の活動を検討しておきましょう。
さらに、部室を利用している団体は毎年3月末日までに所定の部室使用願を提出しなければなりません。
これらの手続きについては、事前にOffice365 Teamsで詳細を告知します。

■学生主催の集会・行事を催す時には

団体活動の一環で、学内外を通じて集会・行事を行う場合は、事前に行事集会届（願）に必要事項を記載して学生部に提出しなければなりません。各クラブ・サークルが部室などあらかじめ届け出ている活動場所以外で集会・行事を行う場合も同様です。また、学外団体主催の行事に団体で参加する場合にも必ず届け出ましょう。

行事集会届（願）に関する注意

1. 集会・行事の7日前までに届け出、学生部長の承認を得てください。
2. クラブ・サークル活動の場合は顧問教授の承認印が必要です。
3. その他学生グループの集会・行事は、指導教授の承認印が必要です。
4. 宿泊を伴う集会・行事の場合は、別に企画書・参加者名簿を添えてください。
5. 教室、学生会館、体育施設、その他の施設利用については各施設の使用願が必要です。「施設の利用」（P.44）のページを参照して利用許可を受けてください。使用する施設によって利用時間などの条件が異なります。施設担当部署の指示に従ってください。
6. 不特定多数が参加する学生大会の実施には各学部教授会の許可を必要とします。

■課外活動で機材を借りたい時は
ー物品貸出

サークル活動や行事などの団体活動に使う備品類の貸出も申し込めます。ただし個人貸出は行っていません。

貸出用備品

トランシーバー／ワイヤレスアンプ／マイク／マイクスタンド／パイプ椅子　他

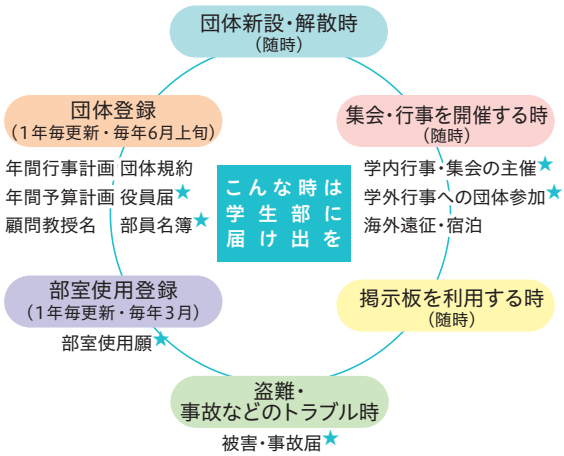
■海外で活動する時には

各種学生団体が成蹊大学の名において海外へ遠征する場合は、あらかじめ学生部窓口に届け出なければなりません。届け出には企画書と参加者名簿が必要です。

■サークルを新設・解散するには

サークルの新設は年度の途中からでも届け出ることができます。速やかに手続きを行ってください。手続きに必要な書類は既存クラブ・サークルの登録時と同様です。
団体を新設・解散する場合の手続きについては学生部窓口で詳しく説明します。

クラブ・サークル活動の各種活動届



★印…学生部で届（願）出用紙・フォーマットを用意しています。

■活動に関する告知を行うには

学生の皆さんの自主的な告知活動のために学生用掲示板が用意されています。学生部窓口で所定の手続きを取った上、掲示板を利用してください。

掲示物の規定

大きさ…55cm×75cm以内
期間……２週間以内
記名……掲示責任者・団体名を明記

⚠ **許可印のないものは掲示できません。**
⚠ **掲示板以外の場所への掲示を禁じます。**

掲示上の注意

内容が事実無根、個人の中傷または名誉の毀損、あるいは大学の授業計画の破壊、または秩序の破壊など良識に反するものであってはいけません。その内容が不当と認められるようなものは撤去を命ずることがあります。

■印刷物の配布、看板類の掲出をするには

印刷物の配布や看板類を掲出するときは、学生部へ届出てください。
所定の届出用紙に必要事項を記入し、配布するものを１枚添えてください。
学生部の指示に従ってください。

⚠ 学内で意見の主張・通達その他の印刷物を配布することは禁止です。
⚠ 印刷物等の掲示は、学生用掲示板以外は認めません。
⚠ 施設内に落書きをすることは厳禁です。

展示コーナーを活用しませんか

美術・工芸などの作品を発表する身近なスペースとして、６号館地下１階に展示コーナーを設けています。クラブやサークル単位での利用はもちろん、個人でも申し込みできます。希望する際は学生部に問い合わせてください。

登録団体一覧

体育会所属団体　体育会本部／学生会館３F

■体育会本部直属

名称	部室
應援指導部	男子／西部室４号棟 311 女子／西部室２号棟 307
吹奏楽研究会	西部室３号棟 108

■部

名称	部室
アーチェリークラブ	男子／西部室１号棟 208 女子／西部室１号棟 207
居合道研修会	西部室４号棟 308
空手道部	西部室４号棟 306
剣道部	南体育館付属
硬式野球部	西部室４号棟 103
自転車部	西部室１号棟 104
蹴球部	西部室１号棟 103・307
準硬式野球部	西部室４号棟 305
水泳部	南体育館付属
漕艇部	西部室４号棟 102
卓球部	卓球場付属
軟式野球部	西部室４号棟 201
バドミントン部	西部室４号棟 303
ハンドボール部	西部室３号棟 112
ヨット部	八景島合宿所
ラクロス部	男子／西部室３号棟 210 女子／西部室２号棟 304
陸上競技部	西部室２号棟 105
籠球部	男子／西部室２号棟 302 女子／西部室２号棟 306
合氣道部	西部室３号棟 113
アメリカンフットボール部	西部室１号棟 101 西部室３号棟 213
弓道部	弓道場付属
硬式庭球部	男子／西部室４号棟 408 女子／西部室２号棟 305
ゴルフ部	西部室１号棟 205
自動車部	馬場南
柔道部	西部室３号棟 柔道場付属
少林寺拳法部	西部室３号棟 114
スキー部	西部室３号棟 109
ソフトボール部	西部室３号棟 110
軟式庭球部	男子／西部室３号棟 206 女子／西部室４号棟 310
馬術部	馬場付属
バレーボール部	男子／西部室２号棟 301 女子／西部室２号棟 202
ライフセービング部	西部室３号棟 212
ラグビーフットボール部	西部室１号棟 102 西部室２号棟 203・204
レスリング部	西部室４号棟 307
ワンダーフォーゲル部	西部室１号棟 306
ボクシング部	西部室２号棟 303

■理工系の部

名称	部室
理工学部 硬式庭球部	男子／西部室３号棟209 女子／西部室４号棟302
理工学部 バスケットボール部	西部室４号棟301
理工学部 サッカー部	西部室３号棟208

文化会所属団体　文化会本部／学生会館３F

■音楽

名称	部室
AMP（ロック研）	西部室２号棟201
ギターソサエティー	西部室１号棟204
混声合唱団	西部室１号棟304
吹奏楽団	西部室２号棟206
モダン・ジャズ・グループ	西部室３号棟105
F・S・S	西部室２号棟207
管弦楽団	西部室３号棟111 西部室４号棟317
軽音楽部	西部室３号棟101
コンパルサウンズジャズオーケストラ	西部室２号棟104・205
フォークタウン	西部室３号棟211 西部室４号棟406

■アート

名称	部室
写真部	西部室４号棟104・312
陶芸研究会	西部室１号棟301・302
漫画研究会ペルシャ猫	西部室３号棟202
デザイン研究部	西部室４号棟403
美術部	西部室４号棟410

■その他表現系

名称	部室
映画研究部	西部室３号棟205 西部室４号棟313
劇団円想者	西部室２号棟106・107
競技ダンス部	西部室３号棟204

欅祭本部・新聞会・ボランティア本部

名称	部室
欅祭本部	学生会館３F　313
学生ボランティア本部	学生会館３F　303
新聞会	学生会館３F　302

■研究・社会

名称	部室
英語会（ESS）	西部室４号棟409
蹊法会（S.L.A）	西部室４号棟414
文芸倶楽部	西部室１号棟201
FAC電子計算機研究会	西部室３号棟107
電子工学研究部	西部室３号棟203
法学研究会	西部室３号棟201
政治学研究会	西部室１号棟305
アニ研フリーク	西部室１号棟308

■マスコミュニケーション

名称	部室
広告研究会	西部室３号棟106
放送研究会	西部室４号棟401
成蹊ラジオクラブ	西部室４号棟207

■伝統

名称	部室
囲碁・将棋部	西部室４号棟309
華道部	西部室４号棟407
書道部	西部室３号棟207
裏千家茶道研究会	西部室４号棟412
茶道部	西部室４号棟314・315

■旅行

名称	部室
歩く会	西部室１号棟303
汽車旅倶楽部	西部室４号棟405
ユースホステルクラブ	西部室３号棟214
日本旅行企画研究会	西部室１号棟202

届出団体一覧

■スポーツ系

種類	名称
テニス	ラブフォーティー硬式テニス同好会
	ACE硬式庭球同好会
サッカー・フットサル	アースエラティックスサッカークラブ
	フットサルクラブ
	la rovina（ロビーナ）
	FC Violet
ゴルフ	キャスパーゴルフ同好会
バスケットボール	パンプキンバスケットボールクラブ
	ウインド ミル バスケットボールクラブ
バレーボール	エステラスバレーボール同好会
	Physical Education
	バレーボールチームPiece
その他	ラウンドザヘッドバトミントンチーム
	Laugh バドミントンクラブ
	アルティメットチーム リベロス
	ダブルダッチサークルDouble Eight
	スキューバダイビングチーム
	DANCE TEAM JAM（Z）
	Baila
	成蹊大学No.1サークル
	成蹊スポーツサークル funs
	新体操同好会

■文化系

種類	名称
研究	SEIKEI Formula Project
その他	成蹊手話サークル Mint
	成蹊蕎麦サークル蕎麦道
	成蹊大学ポケモンサークル～蹊モンガ～
	ボードゲーム会
	Share-国際交流サークル
	成蹊大学お笑いサークル・トンチキ
	軟式成蹊コメディクラブ（NSC）
	Peach. Tech
	お芋堀りの会
	成蹊大学クイズ研究会
	Root Seikei
	Robust
	パンフルートサークル
	アカペラサークル pesca
	SKD-Fans
	成蹊短歌会
	eSportsサークル SEC
	ストリートカルチャーサークル CAFUNE
	Spica

学外集会施設　緑に恵まれた学びと交流の場

管財課 本館3F　学生部 本館1F

■自然豊かな校外施設

本学には箱根寮・虹芝寮（こうし）の2つの校外施設があり、ゼミ・クラブの合宿や個人旅行に幅広く活用されています。学生の皆さんや教職員はもちろん、在学生の父母の皆さんや卒業生でも利用できます。利用予約申し込みは箱根寮は下記学園寮サイト、虹芝寮は管財課で受け付けています。

■合宿や研修に－箱根寮

成蹊学園箱根寮の歴史は、1943年2月、当時の学園理事長岩崎小弥太から岩崎家のゴルフ場であった元箱根の土地6.3万坪の寄贈を受けたことから始まります。その翌年の8月、千葉県館山市にあった波左間寮の建物二棟を移築し、同年9月には戦況悪化に伴い空襲の危険を避けるため「成蹊疎開学園」を開設し、初等学校（小学校）児童を疎開させました。小学校の夏の学校は、戦争中は中断されましたが、1949年7月からこの箱根寮で再開され、現在に至ってます。
1992年に新築された寮舎は充実した宿泊設備が整っており、読書や思索、あるいは研修や懇親の場として、合宿などに利用されています。

学園寮サイト
https://www.seikei.ac.jp/gakuen/facility/outside

■90年の伝統を持つ山小屋－虹芝寮

国内の山小屋の中でも長い歴史を誇る虹芝寮は、標高1,997mの群馬県・谷川岳のふもとにあります。冬になると豪雪に覆われる谷川岳は、3,000m級の山に劣らない雄壮な岩山として人々に畏敬され、親しまれています。
芝倉沢のそばに立つ虹芝寮は登山家のランドマークにもなっています。2011年に改築され、2022年に開寮90周年を迎えた寮舎は、成蹊山岳部OB「踏高会」を中心とする現役学生・卒業生の手で大切に管理されてきました。登山の拠点としてはもちろん、バックカントリースキーや生物研究などにも利用されています。

学生がつくった虹芝寮の歴史

虹芝寮は、日本でまだ山小屋が珍しい時代だった1932（昭和7）年に創設されました。寮名は当時の浅野孝之成蹊高等学校（旧制）校長が「全唐詩」（呉作）の一節から命名したものです。
浅野校長在任当時、学生数はわずか約400名。この中で旅行部（現在の山岳部）の学生たちが、日本に数少ない山小屋を自分たちで建てたいと熱望し、場所の選定から建設案まで具体的に提案したのが虹芝寮の発端となりました。浅野校長は、創立者中村春二先生が志した人格教育のためには自然に親しむことが大切という考えから、この提案を承認。計画を提案した旅行部の学生たちが夏休みを使って自らの手で道路造りから現場監督まで行い、9月には念願の寮舎が完成。以来虹芝寮は多くの登山家を輩出し、在校生・卒業生たちの心のよりどころとしても親しまれています。

緊急時に対処する　大地震等から身を守るために

◉成蹊大学では、緊急地震速報システムを導入しています。

◉原則毎年６月１日及び12月１日の午後５時45分には、緊急地震速報の試験放送が流れます。

◉防災訓練を、年１回以上実施。詳細は、決定後お知らせします。

■地震はいつか必ず起こります

首都圏での大地震の発生が懸念されており、マグニチュード７クラスの直下型地震は、「もしも」の話ではありません。冷静な行動で対処できるよう、普段からの心構えを万全にしておきましょう。

■気象警報、地震に関する情報、Ｊアラートを通じた緊急情報などが発表された場合の授業措置

気象警報（大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪等）、地震発生の可能性に関する情報、Ｊアラート（全国瞬時警報システム）を通じた緊急情報などが発表された場合は、学生の皆さんの安全を考え、また、交通機関の乱れに備え、授業の休講・学期末試験の延期等の措置をとることがあります。
他の理由による場合も含めて休講等の決定は、成蹊大学ホームページ等でお知らせします。

◉地震に遭ったら、落ち着いて行動します。強い地震の後には必ず余震があるので注意しましょう。

■授業中、課外活動中、昼休みなど建物内で大きな地震に遭ったら

●授業中や休息時間に建物内で大きな揺れを感じても、パニックに陥らないこと。机の下へ移動したり、鞄などで頭を保護したりするなどして、揺れがおさまるまでは落下物に注意してください。余裕があればドアを開け、出口を確保します。あわてて外に飛び出さず、揺れがおさまり、教職員や学内放送の指示があったら、周囲の人と協力し合い、安全な場所へ避難してください。

●実験中など火気を使っているときは、火を消します。薬品などからは離れましょう。

■学生食堂で大きな地震に遭ったら

皆さんが一斉に出口へ向かうと大変危険です。まずは、机の下にもぐる、鞄や衣服などで頭を保護するなど、身を守ります。揺れがおさまり、外に出る際は急がず静かに行動します。出口が少なくわかりづらい場所では大パニックになる危険があり、人々が将棋倒しになり避難時にケガをするケースが目立ちます。お互い協力し合い、スムーズな避難を心掛けてください。また、火を使っている場所では、火災が起こる可能性もあります。火災発生時に大切なのは、初期消火をすることです（消火器の使い方はP.57参照）。お互いに助け合い、人災を起こさないようにしましょう。

■エレベーター内で大きな地震に遭ったら

全階のボタンを押します。停止した階で降り、階段を使い避難します。エレベーター内に閉じ込められたら、非常ボタンを押し、外部と連絡をとるようにします。

■建物の外で大きな地震に遭ったら

建物の外では、落下物（窓ガラス、看板など）や転倒物（ブロック塀、自動販売機など）がないかを確認し、必要なら安全な場所へ移動し、座って揺れがおさまるのを待ちます。

■東京都帰宅困難者対策条例について

条例では、大規模災害時に、学校は学生を構内に待機させ、安全確保を図り、一斉帰宅を抑制していくことが求められています。本学では、学生の皆さんが３日間は大学に留まれるよう、水や食料などを備蓄してい

ます。災害時における構内待機については、大学の指示に従って行動してください。

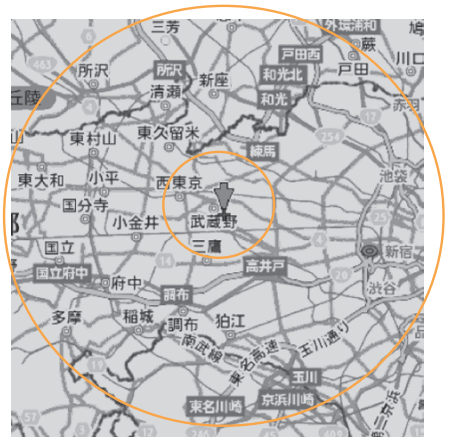
◉災害に備えて日頃から確認・準備しておくことが大切です。

■家族・友人との連絡方法を決めておきましょう

家族・友人との連絡方法を普段から確認しておきましょう。災害用伝言ダイヤル「171」や携帯電話の災害用伝言板サービスなどの利用を。電話をかけることは、避けましょう。

■避難場所や帰宅経路を把握しておきましょう

徒歩で移動できるのは、1時間4km、1日20km程度です。日没までの時間、気象条件なども考慮に入れて、大学やよく行く場所から自宅までの経路を調べておきましょう。実際に歩いて確認してみるのも大切です。災害時には、公共機関やコンビニエンスストア、ファーストフード店、ファミリーレストラン、ガソリンスタンドなどが、徒歩による帰宅者に対する支援として「帰宅支援ステーション」となります。場所などを確認しておきましょう。



成蹊から4km、20km

■いつでも携帯しましょう

どこで被災するかわかりません。ペットボトルの水、あめ、キャラメル、携帯ラジオなどは、普段から携帯しておくと安心です。

■落ち着いたら大学からの情報を確認し、自分の安否を大学に報告しましょう

大災害発生時の大学からの連絡について

大学からの情報については以下でお知らせいたします。

1. 成蹊学園ホームページ
2. 成蹊学園公式Facebook
3. 成蹊大学公式Instagram
4. 成蹊大学公式X（旧Twitter）
5. SEIKEI PORTAL
6. 成蹊大学安否確認システム「ANPIC」

大学への安否報告

次のページを参照のうえ安否確認システム「ANPIC」を活用してください。

■その他普段から備えておきたいこと

1 家具の転倒防止措置
家具が転倒することで、ケガをしたり、出口が閉ざされることを防ぎましょう。

2 消火器や消火用水の確保
火災は初期消火が重要です。
普段から消火器の使用方法を把握しておきましょう。

3 近隣の人と交流を
普段から近所の人や隣人と交流をもつことで、災害時に助け合える雰囲気をつくっておきましょう。

4 非常持出物の準備
防災対策として最低限必要な物（水・食料・ラジオ・懐中電灯・貴重品・医薬品・衣類やタオルなど）を、自分なりに確認し、準備しておきましょう。

5 最寄の一時避難場所の確認
自分がいる場所が安全なら、その場を動かないという判断をした方が良いこともあります。
しかし、自宅で身の安全が確保できないという場合に、ひとまず避難をするのは、一時避難場所となります。一時避難場所と、そこまでのルートを確認しておきましょう。

■安否確認システム ANPIC（アンピック）

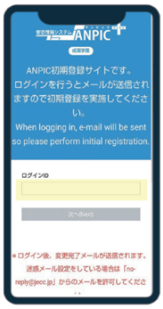
成蹊大学では首都圏1都3県で震度5強以上の地震が発生した際に学生の皆さんの状況等を把握するための安否確認システムを導入しています。このシステムは、気象庁の地震や気象の警報を受けて、メール、スマホアプリ・LINEに自動的に通知を送り、回答を求めるものです。
システムには、大学から付与されたメールアドレス（@cc.seikei.ac.jp）が自動登録されています。このシステムを利用して、機械的に自動で、又は大学の判断により、連絡が届きます。

安否確認システムの流れ

災害の発生 → システムからメール・通知 → メールまたはアプリ・LINEで回答

安否確認システムから回答を求めるＵＲＬ付きのメールが届きましたら必ず回答してください。
（特に回答を求めず警報の発報をお知らせするだけの場合もあります。）
メールで回答しても、アプリ・LINEで回答してもいずれか一つの回答で結構です。また、一度回答した内容は状況の変化があれば、変更することができます。なお、アプリやLINEで受信するには設定が必要です。

1初期設定…https://anpic-v14.jecc.jp/seikei-gakuen/regist
QRコードよりANPIC初期登録サイトへ入りログインする



IDは学籍番号です
アルファベット大文字＋数字6桁
（例：E123456）

ANPICに登録されている大学メールアドレス（@cc.seikei.ac.jp）宛 に「初期登録メール」が届きます。届いたメールのURLをクリックします。

表示された個人情報登録画面の内容に沿ってパスワードを設定して[登録する]をクリックします。
安否確認メールを確実に受信できるよう、なるべくメールアドレス2または3にプライベートのメールアドレスを追加登録してください。

ANPIC から「本登録メール」が届きます。届いたメールのURLをクリックします。

登録完了

2操作方法について…ログインIDは学籍番号（例：E123456）　【スマホ版】　【web・ガラケー版】

3よくある質問…パスワードを忘れた、通知が来ない等よくある質問をご確認ください。

■ANPIC Q&A 日本語版
https://www.anpic.jp/faq_user/

■ANPIC Q&A English version
https://www.anpic.jp/faq_user_en/

4アプリのご紹介

スマートフォンユーザーはANPIC専用アプリの利用が可能です。安否確認や大学からの連絡、アンケート回答の連絡をメールだけでなくプッシュ通知でも受信し、簡単に内容の確認や回答ができます。LINEで通知を受け取る場合も、アプリのインストールが必須になります。

App Store からダウンロード
アンピックANPIC 安否確認

Google Play で手に入れよう
ANPIC / 安否状況をログイン不要でかんたん報告

ANPIC についての詳細はこちら
https://www.seikei.ac.jp/university/campuslife/information/2022/13182.html

※本システムに登録される個人情報（メールアドレス等）は、災害発生時に係る対応のみに使用いたします。

緊急時に対処する　ケガ・急病

■学内における救急事故発生時の対処について

学内で急病、および救急事故が発生した場合には、次の手順で対処してください。

緊急連絡手順

●「緊急」の場合：意識がもうろうとしている（受け答えがおかしい、顔面蒼白など）、大出血、心停止、頚椎損傷など

1 119番通報 → **2 大学へ連絡** → **3 家族へ連絡**

- 1 119番通報
  - AEDの準備・救急蘇生を行ってください。
  - 救急隊の指示に従ってください。
  - 救急車には活動責任者などが同乗してください。
- 2 大学へ連絡
  - 開室時間中は大学保健室と学生部へ
  - 時間外は正門守衛所へ
- 3 家族へ連絡
  - 大学の指示に従って活動責任者などが連絡してください

●「中～重度」の場合：意識もはっきりしていて呼吸も落ち着いているが歩行が困難な状態（捻挫、骨折、アキレス腱損傷、頭部外傷など）

1 応急手当 → **2 大学・医療機関へ連絡** → **3 大学保健室へ来室または医療機関を受診**

- 1 応急手当
  - 傷の程度によりできることを行ってください。
- 2 大学・医療機関へ連絡
  - 開室時間中は大学保健室と学生部へ
  - 時間外は直接下記の医療機関へ

※開室時間外で、救急車を要請するかどうか迷った場合は、東京消防庁「**救急相談電話：#7119**」に相談してください。

●「軽度」の場合：傷病者自身が自発的行動が可能な状態（打撲、軽度捻挫、発熱、生理痛など）

1 応急手当 → **2 大学保健室へ来室または医療機関を受診**

- 1 応急手当
  - 傷の洗浄、患部の冷却など応急手当を行ってください。

開室時間

学生部	平日9：00～17：00（11:30～12:30は除く） 土曜9：00～12：00
保健室	平日8：30～17：00 土曜9：00～12：00

※長期休業期間中の平日は9:00からの開室となります。

1. 保証人、または家族に、その活動の責任者・現場に居合わせた者・関連部署いずれかが連絡を行ってください。
2. 保険証を持参していない場合は、1万円程度の一時負担金を払うか、自費診療扱い（10割負担）となります。
   後日、保険証を持参した場合は差額が返金されます。
3. 登下校・授業中・課外活動中等の扱いについては「学生教育研究災害障害保険制度」（全学生加入）が適応されます。学生部に速やかに申し出てください。

最寄りの医療機関

院名	専門科	TEL	住所
杏林大学病院	全科	0422-47-5511	三鷹市新川6-20-2
武蔵野赤十字病院	全科	0422-32-3111	境南町1-26-1
武蔵野陽和会病院	内科・外科・泌尿器科・総合診療科・整形外科 他	0422-52-3212	緑町2-1-33
田中脳神経外科病院	脳神経外科・整形外科・内科・外科	03-3920-6263	練馬区関町南3-9-23
岡田クリニック	整形外科・皮膚科	0422-26-9029	吉祥寺本町1-4-14 ミヤケビル5F
安岡整形外科脳外科クリニック	整形外科・脳神経外科・リハビリテーション科	0422-20-2010	吉祥寺本町2-14-8
北町診療所	内科・神経内科・整形外科・消化器内科	0422-22-8151	吉祥寺北町1-1-3
国年眼科クリニック	眼科	0422-22-3306	吉祥寺本町1-15-2 ダイヤパローレビル5F
吉祥寺榊原クリニック	循環器内科・消化器内科・一般内科	0422-48-6311	吉祥寺南町1-8-6 カーサ・カルム吉祥寺2F・3F
矢部耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	0422-22-4172	吉祥寺本町2-33-13
上田歯科医院	歯科・口腔外科	0422-22-2211	吉祥寺本町4-8-7
小林眼科医院	眼科	0422-22-3507	吉祥寺本町2-9-1 K・Yビル3F

※杏林大学病院と武蔵野赤十字病院は、紹介状（診療情報提供書）がない場合、選定療養費がかかることがあります。

■応急手当について

人工呼吸や胸骨圧迫、AED（自動体外式除細動器）救急蘇生法は大学保健室のホームページでも紹介していますが、講習会なども開催していますので、参加して実際に体験しておくと良いでしょう。

■熱中症に注意

急に暑くなった時や、スポーツなどで大量に汗をかいた時、体調不良の時には熱中症を起こしやすいので注意が必要です。体内に熱がたまって体温調節機能が異常をきたし、めまいや吐き気などを訴え、ひどくすると痙攣や失神などを起こして命に関わる場合があります。

予防するには、電解質の入ったスポーツドリンクをこまめにとり、無理をしないこと。おかしいと思ったら早めに涼しい場所へ移動して横になり、足を心臓よりも高くして休みましょう。周囲の人は濡れタオルや氷で体を冷やし、風を送って熱の放散を促します。嘔吐していたり応答が鈍い、言動がおかしいなどの場合にはすぐに医療機関に搬送しましょう。

■急性アルコール中毒に注意

20歳になってお酒に慣れないうちに飲み過ぎると、急性アルコール中毒を起こすおそれがあります。お酒に対する体質は生まれつき決まっています。飲酒の強要は絶対にやめましょう。万一発症した場合は、嘔吐物が喉に詰まらないよう顔を横向きにして寝かせて、救急車を呼びましょう。また、意識がない場合は、決して一人で放置せず、必ず誰かが付き添ってください。

お酒に対する自分の体質を知るために、大学保健室でアルコールパッチテストを受けましょう。

■心肺停止時に対処する AED（自動体外式除細動器）

心臓の異常には一刻も早い処置が必要です。AEDは、突然心臓が止まった、心臓が痙攣を起こした（心室細動）などの非常時に、電気ショック（電気的除細動）で応急処置を行う器械です。学内のどこにいても３分以内に取りに行ける場所に配置しています。器械の使い方や正しい心肺蘇生法は講習会で学べます。日程はポータルサイト等で告知しますのでぜひ受講しておきましょう。

AED（自動体外式除細動器）

緊急時に対処する　火災

■火災を起こさないために

集合住宅でひとり暮らしをしている場合は特に、火災対策には注意を払いましょう。万一火災を起こしてしまうと、多くの人に影響を及ぼし、経済的にも精神的にも大きな負担となります。また、近隣世帯の火災に巻き込まれるリスクもあります。自分の住環境に合った火災保険に加入しておくとよいでしょう。

⚠ **学内でのゴミなどの焼却を禁じます。**
⚠ **部室など喫煙所以外での喫煙や、電熱器・ストーブの使用を禁じます。**

■火災を発見したら

火の取り扱いを適切にしていても、地震の際には不測の事態が起こる可能性が十分あり得ます。普段の生活の中でも、もし火災を見つけたら落ち着いて以下の行動を取りましょう。

火災発生時の行動３原則

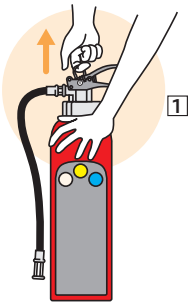
1 早く知らせる
すぐに大声で「火事だ！」と叫んで近くにいる人に知らせます。火災報知器を押し、119番通報を。

2 早く消す
火が天井に届くまでは初期消火が可能です。消火器の使い方も覚えておきましょう。

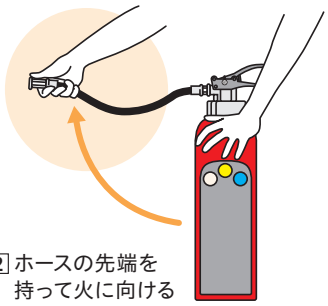
3 早く逃げる
火が天井にまわったら消火をやめてすぐ避難しましょう。煙が発生したら濡れたハンカチなどを口と鼻にあて、できるだけ低い姿勢で避難します。室内は壁づたいに、廊下では中央を通りましょう。火の近くには、何があっても戻ってはいけません。

消火器の使い方

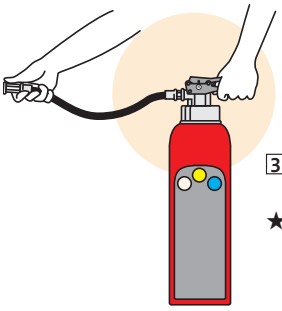
初期消火に有効なのが消火器。火元より出口側に立って避難路を確保してから噴射するのがポイントです。



1 安全ピンを
真上に引き抜く



2 ホースの先端を
持って火に向ける



3 レバーを強く
握って噴射

★ポイント
火の根元をねらい、３m程度離れて手前からほうきで掃くように薬剤を放射します。

気を付けてほしいこと　自分で身を守る知恵を身につけましょう

■盗難・置き引きに注意！

キャンパスは基本的に常時開放されています。盗難に遭う危険がないとも限りません。盗難で特に多い被害は、体育館更衣室・図書館・教室・食堂等、学内で荷物を放置してその場を離れた数分の間に、置き引きにあうケースです。貴重品類は身辺から離さず、個人の責任でしっかりと管理をしてください。
万が一、盗難被害にあった場合は、最寄りの警察署に届け出るとともに、第三者による不正使用を避けるために以下の行動を迅速に行うようにしてください。

盗難・紛失後の連絡・届出先

学生証	学生部で再発行の手続きをする
クレジットカード	カード会社に連絡して使用をとめる
キャッシュカード	金融機関に連絡して使用をとめる
運転免許証	公安委員会や免許センターに届け出る
健康保険証	健康保険組合又は年金事務所に届け出る
携帯電話	携帯電話会社に連絡して使用をとめる

○金融機関・カード会社等の緊急連絡先を手帳などに控えておきましょう。
○暗証番号は、生年月日、自宅の電話番号、住所・地番、学籍番号、同一数字、連番といった推測されやすい番号は避けるようにしましょう。

■詐欺に注意！

インターネットや電話を使った悪質な詐欺事件が横行しています。日を追うごと手口が巧妙になっており、名簿などを悪用して名指しで連絡が来るケースも増えているようです。

詐欺の手口

架空請求	使った覚えのない有料サイトの利用料などを請求してくる。
フィッシング詐欺	会員制ウェブサイトや有名企業を装ったメールを送り、偽サイトにアクセスさせ、クレジットカード番号、銀行預金口座、各種サービスのIDやパスワードを不正に聞き出す。
ワンクリック詐欺	インターネットサイトをクリックしただけで、あたかも個人情報を握っているかのような文面を通知し、料金を請求する。
ネットオークション詐欺	お金を振り込んだのに商品がとどかず、出品者とも連絡が取れなくなる。

被害にあわないためのポイント

●不審なサイトにアクセスしない。
●むやみに個人情報を開示しない。
●パソコンのセキュリティは万全にしておく。
●不審なメールは開かずに削除する。
●身に覚えのない料金を請求してくる相手に自分から連絡しない。
●振り込む前に誰かに相談する。
●しっかりとした防犯意識を持つとともに、詐欺に関する最新情報をこまめにチェックする。

■悪質商法に注意！

言葉巧みに誘って、不要な高額商品を買わせるのが悪質商法です。社会的な経験や知識が少ない大学生はターゲットにされやすいので注意してください。
下記が代表的な手口ですが、複数の手口を組み合わせた巧妙な例も報告されています。

悪質商法の手口

キャッチセールス	街中で声をかけ店舗に連れて行き、複数人で囲むなどして断りにくい雰囲気を作り、高額商品を購入させる。
アポイントメントセールス	電話やダイレクトメールで「プレゼントに当選した」などと誘い出し、最終的に高額商品を購入させる。
利殖商法	「元本保証」「高配当確実」「絶対儲かる」などとウソの投資話をして、多額の資金を騙し取る。
マルチ商法	商品を販売しながら会員を勧誘すると高いリベートが得られると称して、さまざまな商品を購入させる。

被害にあわないためのポイント

- ●むやみにアンケートに応じない。
- ●うまい話、絶対儲かる話を信用しない。
- ●電話での口約束でも契約になるので、あいまいな返答はせず、きっぱりと断る。
- ●その場で契約せず、家族・友人等と相談をしてから判断する。
- ●よく納得しないままに押印・署名をしない。

被害に遭ってしまったら、一定期間なら自由に契約を解除できるクーリングオフ制度を利用しましょう。キャッチセールスやアポイントメントセールス、各種教室は契約書受け取りから８日間以内、マルチ商法は20日間以内なら制度を利用することができます。ただし、化粧品など消耗品を使ってしまった場合など、契約解除できないケースもあるので注意してください。

詳しい相談は

お住まい地域の消費者センターへ

東京都消費生活総合センター
TEL 03-3235-1155
武蔵野市消費生活センター
TEL 0422-21-2971

■カルト的集団の勧誘に注意！

カルト的集団が学生団体などを装って、キャンパス内に立ち入り、勧誘活動をしていることがあります。手口が巧妙化して、イベントやボランティア活動への参加やアンケートなどを装うことが多くあります。安易に携帯電話番号やメールアドレス・LINEのIDなどを教えないようにしてください。自分で身を守ることを常に意識してください。勧誘をされたり、目撃した際には学生部または正門守衛所までお知らせください。

■クレジットカード・学生ローンに注意！

学生ローンは学生証だけで簡単に利用できますが、金利は必ずしも一般的な消費者金融より低いとはいえないので、注意が必要です。また、クレジットカードは現金がなくても商品が購入できるので安易に利用しがちですが、支払いを先延ばしにしているだけなので、「借金をしている」ということを忘れてはなりません。

■「闇バイト」に注意！

いわゆる「闇バイト」は犯罪実行者の募集です

SNSやインターネットの掲示板には、仕事の内容を明らかにせずに著しく高額な報酬の支払いを示唆するなどして犯罪の実行者を募集する投稿が掲載されています。簡単に高収入を得られるなら、と応募して、強盗や詐欺といった犯罪に加担することになり、逮捕された人が多くいます。絶対に手を出さないでください。

被害にあわないためのポイント

●「闇バイト」に関わらないために
「高額バイト」「即日入金」「書類を受け取るだけ」、一見好条件に見える求人情報には注意してください。また、募集情報に「受け子」「出し子」「闇バイト」等の隠語が使用されていたり、匿名性の高いアプリケーションでの連絡が求められたりする場合は犯罪に関わる危険性が大です。
世の中にはそんな上手い話はありません。怪しいかもしれない、と迷ったら、「必要なお金が貯まるまで」「一回だけなら大丈夫」などと一人で判断せずに家族等周囲の人や警察に相談しましょう。

学園沿革（略年表）

1906（明治39）年	中村春二　学生塾を開塾（翌年、「成蹊園」と名づける）
1912（明治45）年	成蹊実務学校創立（池袋、～1927年）
1914（大正 3 ）年	成蹊中学校開校（～1929年）
1915（大正 4 ）年	成蹊小学校開校
1917（大正 6 ）年	成蹊実業専門学校開校（～1925年）、成蹊女学校開校
1921（大正10）年	成蹊高等女学校開校（女学校を改組、～1948年）
1924（大正13）年	中村春二　死去
	校地を池袋から吉祥寺に移転
1925（大正14）年	成蹊高等学校（七年制）開校（～1950年）
1947（昭和22）年	新制成蹊中学校開校
1948（昭和23）年	新制成蹊高等学校開校
1949（昭和24）年	成蹊大学開学、政治経済学部開設
1962（昭和37）年	工学部開設
1965（昭和40）年	文学部開設
1966（昭和41）年	大学院工学研究科開設
1968（昭和43）年	経済学部・法学部開設（政治経済学部を改組）
1970（昭和45）年	大学院経済学研究科開設
	大学院法学研究科開設
1971（昭和46）年	大学院文学研究科開設
1972（昭和47）年	大学院経営学研究科開設
	大学院法学政治学研究科開設（法学研究科を改称）
1979（昭和54）年	法学研修センター設置（～1984年）
1981（昭和56）年	大学情報処理センター設置（～2002年）
	アジア太平洋研究センター設置
1993（平成 5 ）年	大学国際交流センター設置
1999（平成11）年	学園情報センター設置（2002年大学情報処理センターを統合）
	大学開学50周年
2004（平成16）年	大学院法務研究科（法科大学院）開設（～2021年）
	学園国際教育センター設置（大学国際交流センターを改組）
2005（平成17）年	理工学部開設（工学部を改組）
2006（平成18）年	キャリア支援センター設置
	情報図書館完成
2007（平成19）年	入試センター設置
	大学院経済経営研究科開設（経済学研究科・経営学研究科を統合）
2009（平成21）年	大学院理工学研究科開設（工学研究科を改組）
2010（平成22）年	情報センター設置（学園情報センターを改組）
2012（平成24）年	学園創立100周年
2014（平成26）年	ボランティア支援センター設置
	高等教育開発・支援センター設置（情報センターを改組）
2018（平成30）年	学園サステナビリティ教育研究センター設置
2020（令和 2 ）年	経済学部・経営学部開設（経済学部を改組）
	Society 5.0研究所設置
	アドミッションセンターを設置（入試センターを改称）

桃李不言下自成蹊

桃李ものいはざれども　下おのづから蹊を成す

成蹊の名の由来

桃李（とうり）ものいはざれども、下おのづから蹊（こみち）を成す。

「成蹊」の名は、『史記』の作者 司馬遷が「李将軍列伝」において、李廣の人物を讃えるために引用したことわざ「桃李不言下自成蹊」に由来しています。

桃や李（すもも）は、ものを言うわけではないが、美しい花を咲かせ、おいしい果実を実らせるため、自然と人が集まり、そこに蹊（こみち）ができる。

桃や李は人徳のある人のたとえで、優れた人格を備えた人のまわりには、その人を慕って自然と人が集まってくる、という意味です。

校章とスクールカラー

成蹊の字を葉のついた桃の実の上に配した校章は、創立者・中村春二先生自らが考案したものです。時代とともに少しずつ形を変えてきましたが、「桃李不言下自成蹊」の精神を表したシンボルとして親しまれ続けています。

また、スクールカラーは「紺青（こんじょう）色」という色で、日本に伝統的に伝わる色彩のひとつです。この紺青色を柱として、本館のレンガ色、欅並木の若草色、桃李と桜並木の桜色の 3 色をスクールカラーを補完する色として使用し、校章やロゴマークなどに展開しています。

2025年４月１日発行

成蹊大学　2025学生生活ガイドブック

発行　成蹊大学学生部
編集　成蹊大学学生部
〒180-8633
東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1
TEL 0422-37-3539・3806（ダイヤルイン）
印刷　株式会社セイコー社

学園キャンパス内
全面禁煙

AED

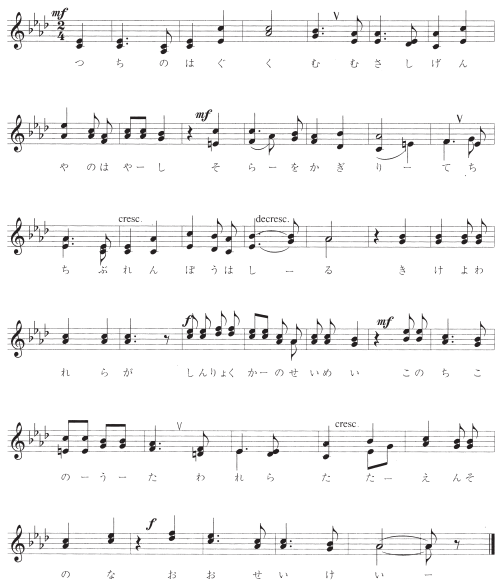
AED
中高第一体育館入口
卓球場入口
中高保健室（中央館1階）
大学体育館1階受付
小学校中央館事務室前
大学10号館1階事務室前
中高門守衛所
大学11号館1階
小学校体育館
正門守衛所
健康支援センター・大学保健室
大学西1号館1階

掲示板
大学1号館南掲示板
学生会館掲示板
学生会館3階掲示板
本館北掲示板
本館西掲示板
正門西掲示板

体育施設
けやきグラウンド
野球場
サッカー場
アーチェリー射場
ハンドボールコート
卓球場
北プール
大学テニスコート
大学小体育館
大学体育館
南プール
南体育館

キャンパスマップ

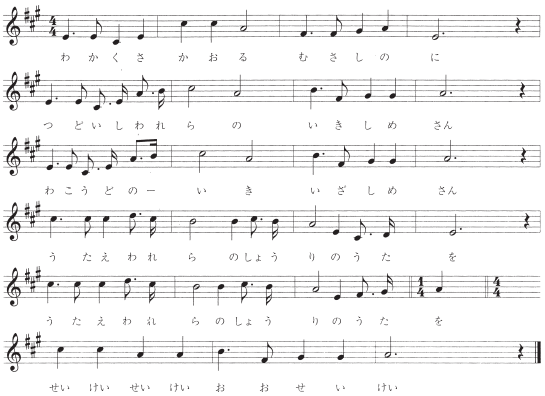
校歌

志田義秀 作詞　信時潔 作曲

一、
土の育くむ武蔵原野の林
空を限りて秩父連峰走る
聞けよ吾等が心力歌の生命
この地この歌吾等讃えん
その名　おお　成蹊

二、
昨日の吾を超えし輝き尊し
吾が野に萠ゆる草の語るに聞かずや
白光の空高くそそる筑波と
共に向上の吾等の姿
その名　おお　成蹊

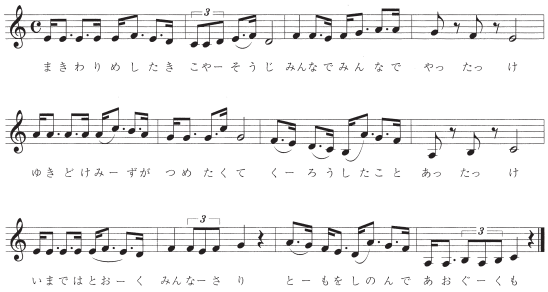
三、
宇は大なり母校成蹊の宇
一つに集ふ族吾等の園の
愛の象徴井の頭の泉よ
陽は野の上に吾等の上に
その名　おお　成蹊

応援歌「若草薫る」

佐藤敬 作詞　田辺なつみ 作曲

一、
若草薫る武蔵野に
集ひし我等の意気示さん
若人の意気いざ示さん
歌へ我等の勝利の歌を
歌へ我等の勝利の歌を
成蹊　成蹊　おお　成蹊

二、
木枯すさぶ武蔵野に
鍛へし我等の力示さん
若人の力いざ示さん
樹てよ我等の勝利の旗を
樹てよ我等の勝利の旗を
成蹊　成蹊　おお　成蹊

虹芝寮歌「山の友によせて」

戸田豊鐵 作詞・作曲

一、
薪割り飯炊き小屋掃除
皆んなで皆んなでやったっけ
雪解け水が冷たくて
苦労したことあったっけ
今では遠く皆んな去り

二、
友を偲んで仰ぐ雲
皆んなで皆んなでやったっけ
前傾外傾全制動
新雪が深くてラッセルに
苦労したことあったっけ
今では遠く皆んな去り
友に便りの筆をとる

三、
唐松崩ゆる春山に
皆んなで皆んなで行ったっけ
思はぬ残雪に輪カンはき
苦労したことあったっけ
今では遠く皆んな去り
友の姿を夢に見る

学生生活ガイドブック
2025

SEIKEI